

特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて
環境学習交流センター
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

活動報告書

2011年4月 → 2012年3月



i n d e x

● 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

01 自主事業	4 ページ
環境パートナーシップいわて ニュースレター	(別添)

● 環境学習交流センター

02 情報提供／環境情報誌てとて・環境メールマガジン	6 ページ
03 環境学習交流センター内での展示／特別企画展示	7 ページ
常設展示等	9 ページ
イベントの工夫	10 ページ
04 環境学習交流センターの企画・イベント	11 ページ
土日環境学習講座	13 ページ
05 アイーナ入居施設の団体協力	20 ページ
06 訪問学習の受け入れ	21 ページ
07 いわてこどもエコクラブネットワークの構築	25 ページ
08 環境アドバイザーの派遣	26 ページ
09 エコカーゴによる出張環境学習会	40 ページ
10 流域活動支援	48 ページ

● 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

11 CO ₂ ダイエット・マイナス8%いわて倶楽部	
CO ₂ ダイエット日記	52 ページ
12 岩手県地球温暖化防止活動推進員の派遣	53 ページ
13 環境省補助・地域支援連携促進事業	
全国地球温暖化防止活動推進センター うちエコ診断	62 ページ

- 特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて

●特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて自主事業

会員はもとより、一般市民が気軽に参加できる事業を展開しております。

01

◆市民提案プロジェクト他

	事業名	アイーナ夜学
	活動期間・日時	毎月第3木曜日19時より開催
	場所	いわて県民情報交流センター（アイーナ） 団体活動室等
	協力者	会員・市民・大学教授・学生等
内容	平成18年4月アイーナ開館当初より月1回開催。持続可能な地域社会を実現する新しい産業・都市・住居の階層モデルの提案を行う。今年度は『つけもの研究会』等新たな取組みも開催した。	

	事業名	レジ袋削減を促める県民会議
	活動期間・日時	平成23年8月～9月 マイバッグキャンペーン・講座 平成24年2月 3R推進フォーラム・マイバッグ展示と表彰式
	場所	マイバッグ講座（北上・滝沢・雫石）・3R推進フォーラム
	協力者	会員・市民・盛岡商工会議所・いわて生協・環境省・岩手県
内容	レジ袋の使い捨てを見直し、マイバッグの使用などより環境にやさしいライフスタイルへの転換を図ることを目的として活動。8～9月をマイバッグキャンペーン期間とし、各地でマイバッグ講座を開催した他、オリジナルマイバッグのコンテストやフォーラムを開催した。	

	事業名	ちーむ☆れいんぼう
	活動期間・日時	平成23年4月～平成24年3月
	場所	避難所・仮設住宅等（大槌町、遠野市、山田町、野田村、宮古市、陸前高田市等）
	協力者	会員、沿岸被災者、内陸ボランティアなど
内容	洗剤を使用しないアクリルたわしを通して水環境を守る。また、沿岸の方が編んだたわしとボランティアが編んだたわしをセットにして販売し、その収益を被災地支援として寄付した。	

	事業名	緑のカーテンプロジェクトいわて	
	活動期間・日時	平成23年5月～	
	場所	・釜石市 中妻町(昭和園グランド)仮設住宅団地 ・大槌町 大槌仮設住宅	
	協力者	小岩井農牧株式会社・岩手県立大学総合政策学部・NPO Asia Environmental Alliance・NPO 日本ビオトープ協会・岩手木質バイオマス研究会・日本ベストマングリーンスシステム研究会 等	
内容	宇宙を旅したアサガオ種子の2代目から作った「緑のカーテン」を仮設住宅に設置し、夏の日差しを和らげる日陰と共に、潤いを提供するプロジェクト。岩手県立大学で発芽・育苗したものを7月より設置。以降メンテナンスやアンケートを行い10月に撤去、3代目種子の採取も行った。		

◆情報提供

	イベント名	ニュースレター発行
	日時	3回発行（18号9月11日発行 19号3月31日発行 20号 月 日発行）
	協力者	会員
内容	環境パートナーシップいわての活動や、環境トピックスを紹介。	
18号	うちエコ診断募集について/いわてBDF利用拡大プロジェクト/被災地支援の活動の報告/びっくり!エコ100選/会員活動紹介…岩手県生活問題研究会&NPO法人岩手県環境カウンセラー協議会/自主事業…「緑のカーテンプロジェクトいわて実行委員会」報告&マイバックキャンペーン実施中/イベント案内	
19号	岩手のエコちから発信 環パいのエコアクション/いわてBDF利用拡大プロジェクト「活動の全体像」/団体訪問…エコ・ハウスコンテストいわて/会員活動紹介…三陸エコビジョンフォーラム2011/自主事業…れいんぼう大作戦&アイーナ夜学/会員だより	
20号	平成24年度通常総会のご案内 他お知らせ/震災復興支援紹介/会員活動紹介…いわて復興の姿（ビジョン）を求めて 北欧のエネルギー政策視察研修から/平成23年度市民提案プロジェクト報告/会員だより	

● 環境学習交流センター

環境学習交流センターでは、センターの情報や岩手県内のイベント情報を掲載している情報誌「てとて」を年3回発行しております。

No. 18		2011年7月号 ・センター展示 … 東日本大震災について 地震と津波、災害に役立つ省エネ情報 ・土日環境学習講座 Part3 ～学びからやさしい未来を～ ・エコカーゴが行く ～第8回～ ・御所湖の清流を守る会(盛岡市) ・NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク(遠野市) ・県内イベント情報 ・図書の貸出をご利用ください ・竹花悠さんのオーストラリア通信Vol. 1
No. 19		2011年11月号 ・センター展示 … OISCA発「森のつみ木遊びコーナー！！」 ・講師派遣のご案内 ・エコカーゴが行く ～第9回～ ・新日本製鐵株式会社棒線事業部釜石製鉄所(釜石市) ・県内イベント報告 ・県内イベント情報 ・竹花悠さんのオーストラリア通信Vol. 2
No. 20		2012年3月号 ・センター展示 … 発電体験コーナー ・エコ×アート ・訪問学習 ・NPO法人 ぐるっと・おおつち(大槌町) ・NPO法人 紫波みらい研究所(紫波町) ・県内イベント報告 ・県内イベント情報 ・新着図書が入りました！！ ・竹花悠さんのオーストラリア通信Vol. 3

いわて環境情報板(環境メールマガジン)

環境メールマガジンが7月号よりリニューアルしました。岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にHPにてお知らせいたします。環境という広範囲な話題を皆さんにとって身近に感じられるように、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月末更新。

4	休刊
5	●特集:ecoなサロンへようこそ●環境学習交流センター5月のご案内
6	●特集:～ちびっ子とママに送る～ゆりかご広場●環境学習交流センター6月のご案内●☆☆6月は「環境月間」・「不法投棄防止月間」です！☆☆●「平成23年度環境月間・4道県共同行動テレビなどを消して読書・読み聞かせに取り組もう！」のお知らせ●平成23年度講師派遣申込みを受付中です！！●新緑の中で楽しむネイチャーゲーム
7	※いわて境情報板にリニューアル ●特集:ラクダのげっぶで温暖化！？●環境学習交流センター7月のご案内●～平成23年度(全国)3R促進ポスターコンクール作品募集のお知らせ～●平成23年度「みどり香るまちづくり」企画コンテスト募集について●ネイチャーゲーム協会からのお知らせ
8	●特集:岩手から再生可能エネルギーを●環境学習交流センター8月のご案内●「岩手県循環型社会形成推進計画(第三次廃棄物処理計画)」の策定について
9	●特集:サッカーが、世界共通のエネルギーになる！？●環境学習交流センター9月のご案内●* * 守ろうオゾン層 防ごう地球温暖化！！* * 9月はオゾン層保護対策推進月間です●平成23年度 容器包装廃棄物排出抑制推進員(3Rマイスター)の募集について
10	●特集:「太陽の“もしもし”プロジェクト」始めました！●環境学習交流センター10月のご案内●10月に「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施します！●岩手県ネイチャーゲーム協会からのお知らせ「復興支援 秋のネイチャーゲーム」
11	●特集:小水力(しょうすいりょく)発電の未来●環境学習交流センター11月のご案内
12	●特集:お家で新エネルギー●環境学習交流センター12月のご案内●平成23年度3R促進ポスターコンクールの審査結果及び表彰式について●12月は大気汚染防止推進月間です
1	●特集:岩手の木々を、体感しませんか？●環境学習交流センター1月のご案内●「平成23年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」の作品を募集しています！●～第11回NGO/NPO・企業環境政策提言の募集について～●岩手県ネイチャーゲーム協会からのお知らせ
2	●特集:新着図書が入りました！●環境学習交流センター2月のご案内●「グリーンボランティア」を募集しています！
3	●特集:エコ×アート●環境学習交流センター3月のご案内●「平成23年度いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」入賞作品が決定しました！

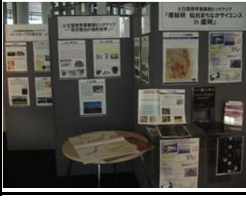
※常時掲載:県産産廃いわてだより、環境保健研究センター新着情報、おすすめメールマガジン、県内のイベント情報、ブックレビュー(6月号まで)

●環境学習交流センター内での展示／特別企画展示

03

アイーナ5Fの展示スペースを利用し、県内企業の取組や生活に役立つエコな情報等、環境・地球温暖化に関する情報発信を行っています。

No		イベント名	東日本大震災について
1		展示期間	4月～6月
		内容	3.11東日本大震災についての展示。エコ防災グッズの紹介や、県内の被災地の最新情報の掲示、原子力発電についての現状や岩手の新エネルギーについての情報発信コーナーを設けた。
No		イベント名	エコハウスコンテストいわて2010パネル展示
2		展示期間	4月
		内容	快適・省エネ・CO ₂ ダイエット＝エコ・ハウスを岩手県内に普及させる「エコハウスコンテストいわて」2010年度受賞住宅を紹介した。
No		イベント名	バイオディーゼル燃料ネットワーク(BDF)パネル展示
3		展示期間	5月～6月
		内容	東日本大震災直後、交通機関などの流通が滞り、ガソリン不足の状態がしばらく続いた。そんな厳しい中で、バイオディーゼル燃料を使った支援物資の輸送などが行われ、あらためて見直され始めたBDFについてをパネル紹介した。
No		イベント名	森川海月間特別展示
4		展示期間	7月～8月
		内容	7月7日～8月7日までの森川海月間に合わせて、「岩手県下水道公社のパネル」「旧川井村の木の標本」などの展示を環境生活企画室の協力のもとに開催した。
No		イベント名	岩手県の林業と三菱製紙(株)北上事業本部の取組み～地産地消の紙作り～
5		展示期間	8月～9月
		内容	岩手県の木材を使った三菱製紙(株)様の取組みを紹介。木の破片がティシュペーパーになるまでの様子の実物展示や、実際販売されている商品を展示した。
No		イベント名	東北農業研究センターの展示Ⅰ
6		展示期間	10月～11月
		内容	東北農業研究センター様は幅広い取組みをされており、今回を機に土日講座と連動する形で定期的に研究結果の最新報告をシリーズ化していくことに決まった。そのシリーズ第一弾として、「寒締ハウレンソウ(寒さに耐えるために葉に糖などを蓄える性質を利用し、北国の冬の冷たい空気にさらし通常のハウレンソウより甘くしたもの)」の報告や実物大模型を展示した。
No		イベント名	みちのくコカ・コーラボトリング(株)「企業の環境への取組み」
7		展示期間	10月～11月
		内容	みちのくコカ・コーラボトリング(株)様は、ペットボトルのリサイクル運動や、薄型のペットボトルを使用するなど、環境への負担を考慮した製品開発をすすめている。その取組みについての紹介展示。
No		イベント名	(有)宮崎商店・ソーラーパネルの展示
8		展示期間	11月15日～12月まで
		内容	ソーラーパネル販売店である(有)宮崎商店様のソーラーパネルの実物展示を行った。販売人気1位～3位までの各社のパネルの特徴を、実物展示などを使い分かりやすく展示した。
No		イベント名	火のある暮らしのすすめ
9		展示期間	11月14日～12月まで
		内容	薪ストーブ・ペレットストーブ専門店グリーン・グローブ様の協力のもとにペレットストーブの実物展示を行った。また、木質バイオマスについてのパネル展示も行い、木材資源の活用を推奨するコーナーとした。

No		イベント名	土日環境学習講座関連展示「きのこについて」
10		展示期間	11月
		内容	11月27日開催の土日講座「森の小さな生き物(カビ・キノコの話)」に合わせて、(独)森林総合研究所から、キノコの実物模型やパネルなどをお借りし展示した。
No		イベント名	土日環境学習講座関連展示「宮沢賢治の地的世界」
11		展示期間	12月
		内容	(独)産業技術総合研究所様の「仙台まちなかサイエンスin盛岡」として開催された特別土日環境学習講座に合わせ、日本の地質分布等資料を展示。賢治の本に出てくる色とりどりの石の解説等、ファンには必見のコーナーとなった。
No		イベント名	岩手県企業局の展示
12		展示期間	1月
		内容	環境にやさしいクリーンエネルギーである水力を利用した発電等を行っている、岩手県企業局の取り組みについての紹介。パネルによる発電の説明や、手回し発電などの実験キットも一緒に展示した。
No		イベント名	土日環境学習講座関連展示「オヤマダエンジニアリング(株)の企業展示」
13		展示期間	1月～2月
		内容	大型ペレットボイラーで有名なオヤマダエンジニアリング株式会社様の取り組みを紹介。保水率100%以上の木質チップを使用できるという高性能の大型ボイラーは、県内各地で急速に普及している。
No		イベント名	震災復興関連企画「3.11絵本プロジェクト報告展」
14		展示期間	2月～3月
		内容	震災直後から精力的に活動を進めてきた「3.11絵本プロジェクト」の活動報告。全国から集まった絵本を被災各地に送り届けた様子を、多くの写真で紹介。震災から1年という時期に向けて展示した。
No		イベント名	手作りマイバッグ展
15		展示期間	2月7日～2月29日
		内容	「レジ袋削減を広める県民会議実行委員会」主催で開催された、マイバッグコンテストへの応募作品を展示。着物の生地を使用したものや、ビニール傘の生地を再利用したものなど、アイディアが詰まった作品が多かった。
No		イベント名	土日環境学習講座関連展示「ニュージーランド釣り写真展」
16		展示期間	3月
		内容	ニュージーランドまで旅をし、釣り愛好家の間でも非常に人気の高い釣りを楽しんできた講師が感じた「釣りを通しての環境問題」を、写真を通して伝えた。毛鉤など釣り道具の実物も展示した。
No		イベント名	土日環境学習講座関連展示「岩手県立盛岡農業高校 環境科学科動物微生物研究班の取り組み」
17		展示期間	3月
		内容	盛岡農業高校は各科、特色の多い研究や活動を行っている。その中から蚕についての研究を行っている環境科学科をピックアップし、3月24日に開催した盛岡農業高校の出張出前授業の「繭クラフト体験」のPRとして展示した。
No		イベント名	東北農業研究センターの展示Ⅱ
18		展示期間	3月
		内容	東北農業研究センターの取り組み紹介シリーズ第二弾。3月18日開催の土日環境学習講座「農業を50%減らしてリンゴをつくる環境に優しい農業」に関連したパネルを展示した。

●環境学習交流センター内での展示／その他常設展示等

No		イベント名	土日環境学習講座連動展示「山田町の3月11日以降の様子」 &地震と津波・災害時に役立つ省エネ情報
		展示期間	4月～6月
1		内容	震災後、岩手県外からも支援物資として図書などが届き、大量の段ボール箱がセンターに運び込まれた。その支援物資とともに、山田町の被災現状の写真展や、センターにあるエコグッズ(電池を使用しない懐中電灯)などを展示した。
No		イベント名	原子力発電についての補足展示
		展示期間	4月～6月
2		内容	福島原発の事故により、原発に国民の関心が集まっている。岩手県のエネルギーはどこから供給されているのか、全国の原子力発電所の現状はどう変化しているのか、最新情報をまとめて展示した。
No		イベント名	復興の狼煙ポスター展(東日本大震災についてのコーナーに追加・一部入れ替え)
		展示期間	5月14日～6月
3		内容	被災地支援として被災地の人々をモデルにしたポスターを販売している「復興の狼煙ポスター」プロジェクト。盛岡市内のデパートや商店街などでも見かけるポスターを、復興支援の一つとして展示した。
No		イベント名	緑のカーテンの展示
		展示期間	6月7日～11月
4		内容	東日本大震災の影響により、夏のエアコン使用など省エネ対策に関心が高まった。そこでつる性植物である「ゴーヤ・きゅうり・朝顔」の緑のカーテンを、実際にセンター内で栽培し、展示した。
No		イベント名	土日環境学習講座連動展示「昭和時代の暮らしから学ぶ知恵」 &エコクラフトのかご作り講座と山の幸染め作り」
		展示期間	7月
5		内容	昭和時代の暮らしから先人の知恵を学び、実物の展示を通して考えてみようという展示。昔懐かしい蚊帳や、ちゃぶ台、下駄、うちわなどを展示した。さらに土日環境学習講座で、展示品の持ち主である梅野克雄氏の講演会を開いた。
No		イベント名	カブト虫の飼育展示(同時にイモリと小魚の飼育展示)
		展示期間	7月から常設
6		内容	カブト虫がさなぎから成虫になる様子を、飼育展示した。成虫になる瞬間は通常土の中で見ることはできないため、非常に好評だった。冬には幼虫の様子も観察できる。あわせて、イモリや小魚などの展示は、子どもから大人まで人気が高い。
No		イベント名	森のつみ木遊びコーナーの新設
		展示期間	9月から常設
7		内容	常設展示として、OISCAからお借りしている間伐材で作られたつみ木を子ども達の遊びのコーナーに加えた。子ども達に大好評なのはもちろん、センターを利用する学生たちが、勉強の合間に気分転換として「つみ木遊び」に没頭する様子も見られ、定番コーナーとなった。
No		イベント名	「そばっち」ポスター展示
		展示期間	10月～11月
8		内容	いわての観光PRと地産地消の推奨をかねて、人気キャラクターの「そばっち」に関する展示を行なった。土日などに来館する親子に「そばっちステッカー」が大人気だった。
No		イベント名	愛鳥週間ポスター展
		展示期間	11月23日～11月27日
9		内容	岩手県自然保護課の協力のもと、平成23年度の「岩手県愛鳥週間ポスターコンクール」作品を、応募者全員分展示した。センター入り口の大壁とセンター内のパネルを最大限に利用し、小学1年から中学3年までの作品を展示した。

10		イベント名	手作り小物のクリスマス
		展示期間	12月
		内容	平日講座の編み物教室のPRもかね、編み物を中心とした手作りのクリスマスアクセサリーの展示を行なった。子どもから大人まで、「かわいい」と好評を得た。

11		イベント名	キャンドルナイトのPR展示
		展示期間	12月
		内容	12月22日開催の「100万人のキャンドルナイトinいわて2011ー冬至編ー」に合わせて、PR展示をした。

12		イベント名	夢灯り作品の展示
		展示期間	1月～2月
		内容	「100万人のキャンドルナイトinいわて2011ー冬至編ー」の開催後、キャンドルナイトで実際に使用した夢灯りの作品を展示した。色鮮やかな作品の数々で、センター内が華やかに彩られた。

●環境学習交流センター内での展示／イベントの工夫

1		イベント名	光さんと風さんの「ゆりかご広場」
		開催期間	4月～12月までの毎週火曜日10:30～11:00
		内容	小さな子供とその親を主な対象として、環境に関する絵本の読み聞かせや植物の紹介、ギターの弾き語り等を行った。環境に興味を持っていただく一つの機会として、アットホームな雰囲気で開催された。

2		イベント名	たけうちさんの「エコ×アート」
		開催期間	1月～3月までの毎週火曜日10:30～12:00
		内容	来館者を増やす試みとして1月から実験的に開催。チラシ等の裏紙を再利用した切り絵や三原色を使った植物の描写等。本格的な内容で人気が高く、4月以降も続行を決定した。

3		イベント名	アクリルたわし講座
		開催期間	毎週月曜日16:30～18:00定期継続開催
		内容	洗い物の時洗剤を使わなくて済むアクリルたわしを、楽しみながら作る＆お家で実際に使って、環境にやさしいエコな暮らしを実践してもらうことを目的とした平日講座。

4		イベント名	麻ひもバック講座とマイカップ持参運動(コーヒーサービスデー)の実施
		開催期間	毎週木曜日10:30～12:00定期継続開催
		内容	天然素材である麻ひもをつかった、手編みのおしゃれな手提げバックやポーチなど小物作りを楽しんでいただける講座。木曜のコーヒーサービスデーも少しずつ浸透した。

5		イベント名	ブックトークの開催(図書利用促進PRイベント)
		開催期間	1月から月1回(1月29日・2月25日・3月20日)
		内容	図書の利用促進のためのPRイベントを、1月から月1回(1日2回・午前と午後)開催。土日環境学習講座の前や平日講座の後に、図書の利用についての説明や新着図書の紹介を行った。

100万人のキャンドルナイトinいわて … 毎年夏至と冬至の2回程度開催している普及啓発イベントです。

イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2011ー夏至編ー
日時	2011年6月24日(金) 17:00～21:00 (開場16:30)
場所	内丸緑地(岩手県庁向かい)
参加者数	約450名
内容	●プログラム(ステージ17:00～) ・口笛おじさんのファンファーレ … 岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋良和 ・出張ゆりかご広場 … 市原裕子 ・みつばちとかんきょうのお話 … (有)藤原養蜂場 藤原由美子 ・みつろうキャンドル作り ・星空観察会(光害について) ・キャンドルナイトコンサート ①大川修(ギター弾き語り) ②光(ひかる)(アコースティック) ③佐々木駿(プロトランベッター)※友情出演 ④リサトキヨフミ(アコースティック) ●その他(展示・体験16:30～) ・空気で走るミニSLコーナー … シニアものづくり隊 ・アクリルたわし作り講座&キッチンガーデン紹介 … 粒針文子 ・麻ひもバッグ&小物作り体験 … 五日市清美 ・エネルギーコーナー(手回し発電等) ・みつばちコーナー(みつばちに関する展示、はちみつ試食等) ・星空コーナー(望遠鏡、パネル展示) … MIACS事業団岩手支部 ・コーヒーのおふるまい … 協力:スターバックスコーヒー盛岡菜園店 ・エコカーゴ展示



イベント名	100万人のキャンドルナイトinいわて2011ー冬至編ー
日時	2011年12月22日(木) 16:00～20:00 (開場16:00)
場所	プラザおでって 屋外広場
参加者数	約150名
内容	●プログラム(ステージ16:30～) ・オープニングアクト(ダンスパフォーマンス) … 岩手県立大学ストリートダンスサークルNino ・おいしくエコクッキング講座 … 岩手県地球温暖化防止活動推進員 木村廣子 ・知ってますか? もりおかベリー“アロニア” … 上野法律ビジネス専門学校 ・リメイクでほかほか! 楽しくエコ生活講座 … 環境アドバイザー 小赤澤直子 ・からだあったかストリートダンス!! … 岩手県立大学ストリートダンスサークルNino ・星空から学ぶ環境問題ー星空観察 … MIACS事業団岩手支部 吉田偉峰 ・キャンドルコンサート♪ … 岩手大学ジャズ研究会 ●その他(展示・体験16:00～) ・キャンドル作り体験コーナー ・牛乳パックの夢灯り作成コーナー ・星空コーナー(望遠鏡、パネル展示) … MIACS事業団岩手支部 ・コーヒーのおふるまい … 協力:スターバックスコーヒー盛岡菜園店 ・エコカーゴ展示



夏休み企画や体験イベント等 … 一般来館者を対象に、体験しながら楽しく学べるイベントを開催しています。

	イベント名	* ゴールデンウィーク企画 * 手づくりうちわをつくろう
	日時	2011年5月1日(日)10:00～15:00
	場所	環境学習交流センター
	参加者数	11名
内容	電力の供給不足への対応として、ダンボールなどの使わなくなった材料を利用したうちわ作り。	

	イベント名	100万人のキャンドルナイトにみんなであかりを灯そう！ 「キューブびんキャンドル作り」
	日時	2011年5月29日(日)、30日(月)10:00～15:00
	場所	環境学習交流センター
	参加者数	120名
内容	廃キャンドルに色をつけカットしたキューブキャンドルと白い廃キャンドル、リサイクルセンターから拾ってきたビンをつかった、100%リサイクルのキャンドル作り。	

	イベント名	夏休み特別企画「環境学習交流センターの夏休み！」～アイーナの森たんけん～
	日時	2011年7月23日(土)～8月17日(水)10:00～16:00
	場所	環境学習交流センター・アイーナ館内
	参加者数	40名
内容	アイーナ各階に設置されたクイズに答えながら、環境について楽しく触れて今後の興味や学習等の参考にさせていただく。	

●土日環境学習講座

環境学習講座の中でも定期的に開催されている、通称『土日講座』。参加者が気軽にふらっと立ち寄れる講座として、本格的なお話から体験型のイベント、工作等さまざまな内容やテーマで開催しています。

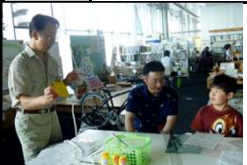
番号	1	講演タイトル	「もりおか星まつり」星空体験してみませんか？「もりおか星空トーク」		
	日時	2011年4月16日（土）①11:00～ ②13:00～ ③15:00～ ※16日・17日10:00～16:00 星空体験			
	講師	吉田 偉峰 氏(もりおか星まつり実行委員会)			
	参加者数	19名			
	内容	●青い屋根の黒テントで星空体験。 ●リラックスした雰囲気ということで、冷たい飲物と星型のクッキーつき。 ●震災後のまだ心が落ち着かない中で、こんな時だからこそ、「もりおか星まつり」を開催するという意気込みに感動した。			

番号	2	講演タイトル	被災地(東日本大震災)から得る理想のライフスタイルって？
	日時	2011年5月8日(日) 13:30～15:00	
	講師	佐藤 澄子 氏(子どものこと。研究所 座・いどばた)	
	参加者数	10名	
	内容	●いどばたのように、まあるくなって座り、まず、山田町の3月20日頃の写真をさせていただきながら、会議のはじまり、はじまり。 ●ボランティア活動の難しさ。たくさんのお話を聞いて、みんなで話して1時間も超過して、いどばた会議を終了した。	

番号	3	講演タイトル	風さんの森の楽しみ方講座、春編
	日時	2011年5月29日（日）13:30～15:00	
	講師	市原 裕子 氏(森林インストラクター、農学博士、森林・林業会議理事)	
	参加者数	19名	
内容	●ゆりかご広場でおなじみの風さんこと市原裕子さんのお話。 ●森に行くのはもちろん、ほんの近くの公園でも、樹木があれば、楽しく遊べることがいっぱいあります。		

番号	4	講演タイトル	私と原発との関わりについて
	日時	2011年6月11日（土）13:30～15:00	
	講師	武内 和雄 氏(3月まで福島県南相馬市在住、現在盛岡市に避難)	
	参加者数	9名	
内容	●報道でしか知らなかったことの、少しだけ裏側のお話も聞けた。だが、現状の厳しさは、想像を絶するものがあった。		

番号	5	講演タイトル	ダンボールで堆肥づくり(ダンボールコンポストで生ごみ減量)
	日時	2011年6月12日(日) 13:30～15:00	
	講師	菊地 正子 氏(消費者友の会、盛岡市環境部資源循環推進課職員)	
	参加者数	15名	
	内容	●実際の材料を使って実地研修。●実際に作ったコンポストを利用して栽培した野菜と、使わなかった野菜とを比較観察。育ち方もいいし、第一野菜が美味しいという。●一般の人の不安は、臭いであるが、それは、工夫しだいでクリアできるとのことだった。	

番号	6	講演タイトル	自然の空気だけで簡単に舞い上がる「おりがみ風」にチャレンジ！！
	日時	2011年6月19日（日）13:30～15:00	
	講師	佐々木 陽 氏(シニアものづくり隊))	
	参加者数	6名	
	内容	●折り紙を使って風を作製し、それにあわせて事前に準備した足と糸をつけて完成。 ●完成した後、センター前の廊下を風を持って元気に走り回っていた。	

番号	7	講演タイトル	ミツバチの話
	日時	2011年6月24日（金）	
	講師	藤原 由美子 氏(藤原養蜂場)	
	参加者数	50名	
内容	●震災の停電時には、久しぶりにろうそくを使い、電気やろうそくなどの灯りのありがたさ、節電の大切さを感じた。 ●蜜蝋ろうそくは、エジプトのツタンカーメン王の時代から使われていた歴史がある。 ●蜜蝋を造りだすミツバチの生態、自然の中で果たす役割についてのお話をいただいた。		

番号	8	講演タイトル	放射能医学講座「環境の放射能は、人にどんな影響を及ぼすのか」		
	日時	2011年7月2日(土) 13:30～15:00			
	講師	中屋 重直 氏(岩手大学医学部客員教授)			
	参加者数	8名			
内容	●電離放射線の発ガン性:確率的影響、つまり、どんなに少量の暴露でも発癌の可能性が0ではない。閾値が存在しない、といわれる。慢性、晩発性障害 ●癌発生の環境因子:大気、水、放射線、赤外線・紫外線、ウイルス、細菌、寄生虫などの感染、生活習慣、社会経済状態。心理学的要因				

番号	9	講演タイトル	先人に学ぶ省エネ生活
	日時	2011年7月10日（日）13:30～15:00	
	講師	梅野 克雄 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
	参加者数	5名	
	内容	●すだれ、よしずの使い方や、打ち水の効果について。●蚊帳、団扇、扇子について。●外国にも風土に適した涼しさを求める工夫がある。●浴衣や下駄、草履について。●風鈴なども風の音を感じて涼しく過ごす工夫である。●実際に梅野さんからお借りした蚊帳や小物を展示しており、さらに梅野さんが浴衣姿をご披露してくださったので、演出として講座の雰囲気合うものだった。	

番号	10	講演タイトル	エコクラフトのかご作り講座
	日時	2011年7月16日（土）13:30～15:00	
	講師	五日市 清美 氏（木曜日の麻ひもバッグ講座講師）	
	参加者数	15名	
内容	●あらかじめ必要な長さにカットしたものを組み立てた。 ●少々時間はオーバーしたが全員完成し、たいへん喜ばれていた。 ●同じ材料を使い、同じように組み立てても、大きさも形も同じものはなかった。 ※材料費400円		

番号	11	講演タイトル	山の幸染め(花や葉を自然の形そのままに染める)
	日時	201年7月30日（土）13:30～15:00	
	講師	坂本 スミ 氏(山の幸染め会、盛岡支部)	
	参加者数	17名	
内容	●布地に葉っぱ、花などの自然素材を載せて、染色用の紙を載せてアイロンをかけることで、染色されるというもの。●講師は体験会を開催している集団で、手際のよいこと、センスのよいこと。●コースターを一人4枚作った。 ※材料費300円		

番号	12	講演タイトル	企業も家庭も前年比15%削減の「節電要請」にどう行動するか
	日時	2011年7月31日（日）13:30～15:00	
	講師	高橋 良和 氏(川口印刷工業株式会社、岩手県地球温暖化防止活動推進員)	
	参加者数	14名	
内容	●今のアンペア数より、一段低いものに契約を換えることにより、自然に節電せざるえない状況にすることがいいのではないかと。 ●最後に口笛おじさんに変身し、一曲披露された。		

番号	13	講演タイトル	ヒロシマとナガサキ原爆体験から、今、私たちが学ぶこと
	日時	2011年8月7日（日）13:30～15:00	
	講師	粒針 文子 氏(岩手県環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員、環境健康学トランスレーター)	
	参加者数	10名	
内容	●ヒロシマとナガサキの原爆記念館からダウンロードした写真をはりだした中でお話いただいた。●「いのちと放射能」の著者であり、三陸の海を守る会の柳沢桂子の紹介 ● ヒロシマとナガサキのふたつの原子爆弾によって、21万人以上の方が亡くなり、15万人以上の方が負傷した。●核爆発という意味では、原爆も原発事故も同じ。●セシウムは甲状腺を冒し、白血病になる可能性が高い。		

番号	14	講演タイトル	安全な食と健康を守るために、今、私たちにできること
	日時	2011年8月20日（土）13:30～15:00	
	講師	粒針 文子 氏(岩手県環境アドバイザー、岩手県地球温暖化防止活動推進員、環境健康学トランスレーター)	
	参加者数	13名	
内容	●当日の岩手日報にも、「基準を越える有害物質20地点検出」という記事が載っていたということから、話が始まった。●放射能の問題が大きくなり、津波の被害が少し忘れられている今の状況。●これまでの公害問題の話など、たくさんのお話をいただき、たくさんのおもてなしが紹介された。		

番号	15	講演タイトル	リース作り(経木の花付き)
	日時	2011年8月28日(日) 13:30～15:00	
	講師	江見 夏恵 氏、武田 利都子 氏(ハートフルワークいわて)	
	参加者数	5名	
内容	●外山高原で春に剪定された白樺の枝をリース用に少し丸めておいた物を使用。今年は倒木も多く、それらも使われている。●地震の時に落ちた、アネックスカワトク近辺の街路樹の紅葉葉楓の実なども使った、地産地消のリース。●経木も南部赤松で岩手のもの。2枚重ねにして準備をしてくれた。●松ぼっくりを土台に経木の花を作るのは、江見さんの特許。 ※材料費800円		

番号	16	講演タイトル	植物のちから－緑のカーテン、放射能、バイオマスエネルギー
	日時	2011年9月3日（土）13:30～15:00	
	講師	平塚 明 氏(岩手県立大学総合政策学部 教授)	
	参加者数	11名	
内容	●緑のカーテンに至った経緯。●岩手に合った、カーテンにする野生の植物として、ヤマブドウやヤマノイモなどを検討している。●汚染土壌浄化「ひまわり作戦」―復興の象徴にも●JAXAの朝顔(宇宙に行き、放射線の影響を受けた朝顔)の苗を配る。●植物のちからのまとめとして、能力は多様、特徴を生かして、つき合う。		

番号	17	講演タイトル	岩手の森から世界へ～三菱製紙の取り組み～
	日時	2011年9月10日（土）13:30～15:00	
	講師	河合 雄介 氏 （三菱製紙グループ、北上ハイテクペーパー株式会社 技術環境部、品質環境グループ グループリーダー）	
	参加者数	3名	
内容	●地産地消：地元の材料で作り、地元で売る。●物流費低減：東北の中心にある北上からの配送で、時間短縮、燃料費節約（CO ₂ 削減）。●生即販：生産と販売を一体化した組織体制。●森林の育成：FSC認証、森林を育成ものづくり日本大賞“優秀賞”受賞。●木材チップから写真用RC原紙まで連続して生産できる技術の開発。●紙の作り方については、実際のチップの晒度の違いのわかる見本を御持ちいただくなどわかり易く説明していただいた。		

番号	18	講演タイトル	「岩手の山150 阿部陽子の里山スケッチ」登る人も登らない人も、聞いておもしろい山の話
	日時	2011年10月2日（日）13:30～15:00	
	講師	阿部 陽子 氏(版画家・日本山岳会会員)	
	参加者数	15名	
内容	●盛岡タイムズに連載していた「阿部陽子の里山スケッチ」をこの度、出版された。●ほんの少しの山についてのつもりが、150山になった。●3.11には、宮古のとど山に登る予定もあったが、都合で延期した。●150山の中から、みんなの知ってるようで、知らない素敵な山のお話をいただいた。		

番号	19	講演タイトル	山と心に木を植える「旧松尾鉱山植樹ボランティア活動」		
	日時	2011年10月15日(土) 13:30～15:00			
	講師	重 浩一郎 氏(NPO法人 環境生態工学研究所会員、県職員)			
	参加者数	10名			
内容	●旧松尾鉱山跡地の森林は、露天堀などにより荒廃した。平成17年度から一般県民へも植樹参加を呼びかけ、年々参加者が増えている。●樹種としては、鉱山跡地周辺の在来種であるダケカンバ、アキグミ、ミヤマハンノキ、ナナカマドなど。●NPO法人環境生態研究所(仙台)が主体となって、様々な企業の協力のもとに、毎年10月初め、八幡平の紅葉の1番美しい時期に、植樹を行っている。				

番号	20	講演タイトル	風さんの森の楽しみ方講座、秋編
	日時	2011年10月15日(土) 13:30～15:00	
	講師	市原 裕子(風さん) 氏(森林インストラクター、農学博士、森林・林業会議理事)	
	参加者数	15名	
	内容	●秋編は、木の実などで楽しむ、森の魅力を教えていただいた。●実物を持ってきたので、よりわかりやすいものだった。●カエデの種がグライダー状に飛ぶ事など、意外に知らないことも。●いろいろな形の木の実を10数個、お箸でつまんで別の場所に移すゲームを参加者みんなで楽しんだ。	

番号	21	講演タイトル	廃棄物の山は宝の山～リサイクル研究の最前線
	日時	2011年11月12日（土）13:30～15:00	
	講師	菅原 龍江 氏（（地独）岩手県工業技術センター 企画デザイン部）	
	参加者数	5名	
内容	●県境不法投棄物の溶融スラグ化による土木資材利用、下水汚泥焼却灰からのリン回収による資源循環についてわかりやすく解説していただいた。●廃棄物から資材を回収することは、最初から資材を産出するより、コストが安くなるということから、多いに活用すべきことである。●宝の山を抱えているということ、県民に広く発信してゆくのが交流センターの役目か。		

番号	22	講演タイトル	手から手へ「心をつなぐサインムーブメント」		
	日時	2011年11月20日（日）13:30～15:00			
	講師	安部 祥(藤元 真紀子)氏			
	参加者数	25名			
内容	●耳の聞こえない方へ、言葉の意味だけでなく、言葉の心も伝えようということ。●歌詞の意味を、言葉としてだけでなく感情も伝えたいという思いで活動されている方たちのお話と、実際に音楽を流して、披露していただいた。●手話をされている方の補助もあり、感動的な講演となった。				

番号	23	講演タイトル	野菜の種類、種(しゅ)、種(たね)、旬と環境
	日時	2011年11月26日(土) 13:30～15:00	
	講師	由比 進 氏((独)東北農業研究センター 畑作園芸研究領域 上席研究員、博士(農学))	
	参加者数	7名	
内容	●日本で手に入る野菜のは130種類。●生物の分類は界、門、綱、目、科、属、種。ハクサイとカブは、アブラナ属まで同じ。●寒締めハウレンソウの寒じめたるゆえんは、冬の寒さで葉っぱの品質を向上させる栽培方法。品種(タネの種類)ではない。盛岡で開発された、冬のハウス栽培技術。ハウレンソウに限らず、小松菜、カブなども。●最後に、環境によいハウスの話もあり、もりだくさんの内容だった。		

番号	24	講演タイトル	森の小さな生き物(カビ・キノコ)の話
	日時	2011年11月27日(日) 13:30～15:00	
	講師	市原 優 氏 ((独)森林総合研究所東北支所、生物被害研究グループ主任研究員、博士(農学))	
	参加者数	11名	
内容	●森には色々な菌類がいる。●ソメイヨシノの天狗巣病はタブリナ菌により起こることなど、それぞれの樹木特有の病気があること。 ●菌類とは。菌類の種類分け、担子菌(キノコ)の生活 ●カエデ黒紋病菌、昆虫と関連する菌類 ●白神山地のブナ林で菌類を探して歩くなど、楽しいお話をしていただいた。●実物のキノコの標本、病気の葉っぱの標本もあって、わかりやすく解説していただいた。		

番号	25	講演タイトル	「ピッピさんの工作教室」クリスマスキャンドルランタン
	日時	2011年12月3日（土）13:30～15:30	
	講師	吉田 政弘 氏(町家サロンピッピ)	
	参加者数	8名	
	内容	●沿岸被災地にも行って、その時々季節の柄が浮き出るようにした「まわり灯籠」を作るイベントを、何度か開催したという。 ●今回は、クリスマス柄にチャレンジした。●参加者は、たいへんすてきな作品ができて、自分の作品に電球を灯し、予想以上の奇麗さにしばし、みとれていた。 ※材料費500円	

番号	26	講演タイトル	「ピッピさんの手芸教室」ドラゴンミニカレンダー		
	日時	2011年12月4日（日）13:30～15:30			
	講師	吉田 真理子 氏(ピッピ手芸教室)			
	参加者数	4名			
	内容	●来年の干支である、龍の形に切ったフェルトに金糸で目鼻を刺繍し、表と裏を縫いつける。少しの綿を入れて、ふくらませた。●そこに、来年のミニカレンダーを取り付けて完成！！ ※材料費500円			

番号	27	講演タイトル	「箱織りワークショップ」～ざっくり裂き織りできんちゃく作り～		
	日時	2011年12月17日(土) 13:30～15:30			
	講師	長山 絵理子 氏(ナガヤマブコ手芸室)			
	参加者数	12名			
内容	●箱に縦糸を結びつけて、それに横糸を通して行くという単純な作業ではあるが、その縦糸と横糸の織りなす模様の面白さ。●それを自分で体験できた参加者たちは、たいへん満足されたようだ。				

番号	28	講演タイトル	宮沢賢治の地的世界
	日時	2011年12月18日(日) 13:30～15:00	
	講師	加藤 碩一 氏(産業技術総合研究所 フェロー)	
	参加者数	24名	
内容	●産総研・仙台まちなかサイエンスの盛岡編ということで、講演だけでなく、気軽に科学に触れられる場所として科学の不思議を体験するグッズも持ってきていただいた。●宮沢賢治にあこがれた加藤さんの、石っこ賢さんと言われた賢治の石にまつわるお話だった。		

番号	29	講演タイトル	木質バイオマス燃料の温水ボイラー「エコモス」
	日時	2012年1月14日（土）13:30～15:00	
	講師	川村 浩 氏(オヤマダエンジニアリング株式会社 環境システム部次長)	
	参加者数	22名	
	内容	●木質バイオマスは、再生可能エネルギーとして近年注目されている。適切な森林整備をし、資源を地域で循環させ、身近にあるエネルギー源として無駄なく使用する「木質バイオマス地域循環システム」に、木質バイオマスボイラーも役に立つと考え取組んできた。●いわて型チップボイラーの県施設への導入について、資料をもとに説明いただいた。(例:温水プールホッツスィム、等)●最後に、ホッツスィムの施設概要と県の木質バイオマスの取組みに関するDVDも上映し、視覚的にもわかりやすい内容であった。	

番号	30	講演タイトル	「運命の糸に導かれて・・・」ホームスパンの魅力と織機を使わない織物体験(フィンガーウィービング)
	日時	2012年1月21日(土) 13:30～15:00	
	講師	植田 紀子 氏(ホームスパン作家)	
	参加者数	22名	
内容	●ホームスパンは明治時代に綿羊の飼育とともに日本各地に伝わったが、現在も産業として成り立っているのはここ岩手だけという。その理由は気候風土が綿羊の飼育に適しているから。●スコットランド生まれのホームスパンは、使うほどに肌になじむ風合いと暖かさ、そして軽さ。撥水性も優れていて、雪国にはもってこいのものである。●そして、フィンガーウィービングをみんなで体験した。指を交互に動かすことで、ミサンガのようなアクセサリーができるという楽しいものであった。		

番号	31	講演タイトル	体と地球にやさしいあったかレシピ～なべ帽子でエコクッキング		
	日時	2012年1月22日（日）13:30～15:00			
	講師	若生 和江 氏(岩手県地球温暖化防止活動推進員、岩手県環境アドバイザー、食の匠)			
	参加者数	3名			
	内容	●なべ帽子を使った、エコで身体にやさしいあったかレシピを紹介いただいた。●簡単に作れるものを実際に作っていただき、試食の提供もあった。			

番号	32	講演タイトル	「いわて森のつみ木広場」インストラクター養成講座＆「森のつみ木広場」		
	日時	2012年1月28日（土）13:30～17:00			
	講師	石原 真弓氏、長野 純子 氏（（公財）オイスカ、いわて森のつみ木広場実行委員会）			
	参加者数	29名			
内容	●オイスカの活動と森のつみ木広場の趣旨、目的の説明●森のつみ木広場のプログラム内容と流れの説明●森のつみ木広場スタート（実際にプログラムを体験）●終了後、片付け、という一連の流れに従って行われた。				

番号	33	講演タイトル	放射能汚染の東日本に生きる～今、福島から伝えたいこと 共催:岩手県男女共同参画センター	
	日時	2011年2月4日(土) 13:30～15:00		
	講師	大賀 あや子 氏(福島県大熊町から会津若松市に避難在住、ヒロアクション福島原発40年実行委員)		
	参加者数	60名		
	内容	●3.11の東日本大震災は、福島第一原子力発電所の事故と放射性物質の流出を引き起こし、福島県をはじめ、東日本各地に甚大な被害を与える大惨事となった。●原発事故を経験した福島に在住しているから伝えられる、事故当時の様子や現在の様子など、実体験にもとづく生の声を伺った。		

番号	34	講演タイトル	夢灯り作り講座(第1部:形づくり)
	日時	2012年2月12日(土) 13:30～15:00	
	講師	小赤澤 直子氏(岩手県環境アドバイザー)	
	参加者数	31名	
	内容	●11日の復興のイベントにキャンドルを灯すことになっている“結っこ”の参加があり、にぎやかな講座となった。●粘土をパイ生地のように伸ばして、灯籠の大きさに整える。●長方形の板状になったものに、クッキーの型できれいに穴を空け、まさしくお菓子作り状態。●今回はここまでで、1日程度乾燥した後筒状にして端をくっつけておく。●“結っこ”たちの牛乳パックの灯籠の作り方の指導もしていただいた。 ※材料費500円	

番号	35	講演タイトル	気功で健康に～お話と実技～
	日時	2012年2月26日（日）13:30～15:00	
	講師	畠山 節子 氏ほか2名(内養功普及員)	
	参加者数	15名	
	内容	●「気」とは、元気、やる気、気分がいい、気力に満ちている、気落ちする。などの気。●「気功」とは、真気(人体の基本的エネルギー)を訓練し、元気(持って生まれた生命力)を養い、正気(病気に抵抗するエネルギー)を育て、免疫力を高め、病気を防ぐものである。●体験として、調身功、調息功、調身功、蛾眉内功養生功をビデオを見ながら、講師の指導のもとに体を動かした。●香功(シャンゴン)、..、いつでも、誰でも、どこでも、わずか15分間で練功できるというものも体験した。	

番号	36	講演タイトル	釣り人目線で川の管理について考える～ニュージーランド鱒釣りの旅から～		
	日時	2012年3月3日(土) 13:30～15:00			
	講師	中村 文治 氏(トラウト・フォーラム会員、県職員)			
	参加者数	9名			
	内容	●大学生の頃から本格的にフライフィッシングにはまり、ニュージーランドまで釣りに行くようになった。●イギリスの考え方の自然体験法。フィッシュ＆ゲーム局というものが国の管理であったが、今はNPO法人が管理している。●日本の川は、漁業権があり、漁業の場であるので、根本的な考え方が違う。			

番号	37	講演タイトル	自然っていいな～山で遭難しないために～
	日時	2012年3月10日（土）13:30～15:00	
	講師	小野寺 恵喜氏(警部補 元岩手県警山岳救助隊隊員)	
	参加者数	13名	
	内容	●「自然っていいの部」岩手大学ワンダーフォーゲル部出身との紹介があり、25年くらい前に登った山々の写真を見せていただいた。盛岡山想会(毎週水曜日)は集まっていたという。山登りというよりは、沢登りが専門。●「山で遭難しないためにの部」装備について、綿の下着ではなく冬期用の下着がいいということで、日頃使っておられるものをみせていただいた。●災害時に応用・・・水が確保されていれば2～3日何も食べなくても死なない。食料としては、乾パンがとてもよい。缶詰に入ったものを常備しているとよい。	

番号	38	講演タイトル	住みよい地域(環境)にボランティアあり～震災から1年たって～
	日時	2012年3月11日(日) 13:30～15:00	
	講師	菅原 進 氏(岩手県社会福祉協議会 地域福祉企画部 コミュニティ振興グループ推進員)	
	参加者数	11名	
内容	●震災が起こり、すぐにボランティアセンターをたちあげ具体的に活動したこと、心がけるべきこととお話いただいた。●まず、必要なのは、三感(感心、感動、感謝)であること。●県内ボランティアの現状・・・34万人(7割県外)が来てくれて、今現在は1日500人●ボランティア活動に必要なもの(3M: Medical, Money, Mind)●捨てる物3つ(肩書き、報酬、変なプライド)そしてテレ。		

番号	39	講演タイトル	夢灯り作り講座(第2部:色付け)
	日時	2012年3月17日(土) 13:30～15:00	
	講師	小赤澤 直子 氏(岩手県環境アドバイザー)	
	参加者数	15名	
内容	●石粉粘土で夢灯り第1部で作った方が、色をきれいをつけて完成し、喜んでおられた。●また、牛乳パックの夢灯りも、数人の子どもたち参加で、多いに盛り上がった。 ※材料費500円		

番号	40	講演タイトル	農薬を50%減らしてリンゴを作る～環境に優しい農業～
	日時	2012年3月18日（日）13:30～15:00	
	講師	高梨 祐明 氏（(独)農研機構 東北農業研究センター 研究調整役）	
	参加者数	12名	
内容	●東北は日本のリンゴ生産基地。●リンゴの栽培には、驚くほど多くの病害虫の防除のため数多くの農薬が散布されているが、農薬取締法や安全使用のガイドラインにそって適正に使用され、生産されたリンゴしか売られていないので、全く心配なく安全である。●地域の慣行栽培に比べ50%以下にすることで、「特別栽培農産物」として公的な生産履歴保証が得られると供に、高品質、高付加価値のリンゴを生産、出荷することができる。		

番号	41	講演タイトル	モリノー出前授業 養蚕業、繭工芸を学ぶ 繭クラフト体験(こどもから大人まで)
	日時	2012年3月24日(土) 13:30～15:00	
	講師	盛岡農業高等学校 環境科学科 動物・微生物研究班 13名+引率2名	
	参加者数	12名	
内容	●本県の養蚕業の現状や活用法について説明(10分)●企業との連携により化粧品の開発も行っているということもパネルで紹介●繭クラフト体験…今年の干支である龍を作る(30～40分)●シルクパウダー入りヨーグルト(クワソースかけ)の試食		

●アイーナ入居施設との団体協力

05

アイーナ館内の各センターと連携し、イベント等を効果的に開催しています。

	イベント名	三陸を応援！復興バザー
	日時	①平成23年6月19日(日) ②7月24日(日) ③10月22日(日) 10:00～15:00
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階県民プラザ
	協力団体	アイーナ入居施設全体
内容	バザーを通して被災地を応援しようというもの。 アイーナブース: 館内施設から提供された品をバザー商品として販売。収益は全額岩手災害義援金募集委員会を通し役立てる。 個人ブース: 個人参加によるフリーマーケットブース。収益の一部を義援金として寄付。 被災地からの販売: 被災された方々が商品を持ち込み販売。三陸各地から企業等が出展。	

	イベント名	N活カフェ Vol.1 東日本大震災支援活動報告会 ありのままを伝えたい。
	日時	平成23年7月3日(日) 11:00～15:00
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 4階県民プラザ
	協力団体	NPO活動交流センター(NPO法人 風・波デザイン) N活カフェ応援隊(座・いどばた)
内容	●1杯目のコーヒー 11:00～13:00 「ブース展示と活動紹介」 遠野まごころネット、環境パートナーシップいわて、やまだ応援隊等の紹介 ●2杯目のコーヒー 13:00～13:30 「支援報告会」 肖像写真プロジェクト…石井浩一氏(NPO法人まちあそび) アピオに集まった支援物資…岩手県環境生活部県民くらしの安全課職員 ●3杯目のコーヒー 13:30～15:00 「座談会～ありのままを語る～」	

	イベント名	アイーナ博士2011
	日時	平成23年8月6日(土) 15:00～16:50
	場所	環境学習交流センター
	主催	青少年活動交流センター
内容	イベントの一環としてセンター内で体験等を開催。 キューブびんキャンドルづくり、アクリルたわし講座または手作りうちわ体験(選択式)、自由見学	

	イベント名	あそびの達人2012
	日時	平成24年2月4日(土) 10:00～14:00
	場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 6階 団体活動室4
	主催	青少年活動交流センター
内容	みんなであそぼう(こま、おはじき、けん玉等)、ジャンボサイズであそぼう(福笑い、おりがみ等)など、子供たちが遊べるイベント。センターは環境カルタ大会、どんぐりつまみを担当した。	

●訪問学習

06

環境学習交流センターでは訪問学習を受け付けています。展示や体験キットを使った学習の他、クイズや工作など、楽しみながら環境について学べるプログラムを用意しています。

番号	1	団体名	盛岡医療福祉専門学校保育福祉学科
	学年	3年生	
	日時	2011年5月11日(水)12:30～14:00	
	人数	10名(うち引率1名)	
内容	グループ毎にテーマに沿った調べ学習。導入に、センターの活用方法(資料の貸出等)について説明を行った。		

番号	2	団体名	滝沢村学童保育指導員部会Aブロック
	学年	一般	
	日時	2011年5月18日(水)10:00～11:30	
	人数	11名	
内容	キューブキャンドルの作り方、キューブびんキャンドル作り、センターの紹介、イベント告知		

番号	3	団体名	岩手県立盛岡視覚支援学校
	学年	6年生	
	日時	2011年5月26日(木)13:45～15:00	
	人数	3名(うち引率2名)	
内容	もてるかな? エネルギーのかばん、未来はかえられる、自由見学		

番号	4	団体名	二戸市立金田一中学校
	学年	1年生	
	日時	2011年5月27日(金)10:20～12:20	
	人数	56名(うち引率4名)	
内容	地球温暖化防止活動推進員 梅野 克雄先生のお話		

番号	5	団体名	岩手県立大学
	学年	3年生	
	日時	2011年6月14日(火)17:00～18:00	
	人数	13名	
内容	環境学習交流センターの目的と機能、環境教育の必要性、地球温暖化防止活動推進センターの設置の背景と機能について		

番号	6	団体名	台東区議会公明党
	学年	一般	
	日時	2011年6月22日(水)14:30～15:30	
	人数	5名	
内容	センター施設一般について		

番号	7	団体名	岩手県立花巻清風支援学校 中学部
	学年	1年生	
	日時	2011年6月30日(水)10:40～11:30	
	人数	24名(うち引率9名)	
内容	かんきょう〇×クイズ(クイズラリー)、自由見学		

番号	8	団体名	二戸市立福岡小学校
	学年	4年生	
	日時	2011年7月4日(月)10:30～11:30	
	人数	75名(うち引率5名)	
内容	環境学習交流センター紹介、環境紙芝居「地球がたいへんだ〜!」、自由見学		

番号	9	団体名	北上市立北上北中学校
	学年	1年生	
	日時	2011年7月8日(木)9:30～12:10	
	人数	49名(うち引率4名)	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員 梅野克雄先生のお話、・もてるかな?エネルギーのかばん、手回し発電体験、日本のエネルギー3択クイズ(ワークシート使用)		

番号	10	団体名	イオンチアーズクラブ(イオン盛岡店・盛岡南店)
	学年	1～6年生	
	日時	2011年7月9日(土)13:00～14:10	
	人数	15名(うち子ども10名、大人5名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、自由見学		

番号	11	団体名	上田三小路子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2011年7月16日(土)10:00～11:00	
	人数	31名(うち子ども17名、大人14名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、自由見学		

番号	12	団体名	東見前4区3班子供会
	学年	1～6年生	
	日時	2011年7月18日(月)11:00～12:30	
	人数	62名(うち子ども30名、大人25名、幼児7名)	
	内容	キューブびんキャンドル作り、アイーナの森たんけん、自由見学	

番号	13	団体名	岩手県立盛岡視覚支援学校 高等部
	学年	1～3年生	
	日時	2011年7月19日(火)9:30～11:30	
	人数	9名(うち引率5名)	
内容	もてるかな？エネルギーのかばん、地球温暖化の仕組み・エネルギーって何？(お話)、温暖化防止について(意見交換、取組み紹介)、手づくりうちわ体験、発電体験、質問コーナー		

番号	14	団体名	西部公民館 ひだまり談話室
	学年	一般	
	日時	2011年7月22日(金)13:45～15:00	
	人数	14名	
内容	環境学習交流センターの紹介、パワーポイントによる温暖化クイズ、もてるかな？エネルギーのかばん、発電体験、環境学習交流センターのイベントやCO ₂ ダイエットいわて倶楽部などの案内		

番号	15	団体名	上田第二町内会若葉会
	学年	1～6年生	
	日時	2011年7月24日(日)12:30～14:00	
	人数	計34名(うち子供21名、大人13名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、アイーナの森たんけん		

番号	16	団体名	向中野A 5班3班
	学年	1～6年生	
	日時	2011年7月25日(月)10:00～12:00	
	人数	計36名(うち子供24名、大人12名)	
	内容	キューブびんキャンドル作り、アイーナの森たんけん、自由見学	

番号	17	団体名	杉の子ホーム(八幡平市)
	学年	1～6年生	
	日時	2011年8月1日(月)14:15～14:45	
	人数	22名(うち子ども20名、大人2名)	
内容	センター内クイズラリー、自由見学		

番号	18	団体名	滝沢村立滝沢東小学校
	学年	2年生	
	日時	2011年9月6日(日)13:00～14:00	
	人数	43名(うち引率4名)	
	内容		
環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学			

番号	19	団体名	花巻市立湯本中学校(NPO法人未来図書館のプログラム)
	学年	1年生	
	日時	2011年9月8日(木)9:00～10:00	
	人数	70名(うち引率4名)	
内容	環境学習交流センターの説明と「もてるかな?エネルギーのかばん」体験、未来図書館の紹介、NPO職員へのインタビュー		

番号	20	団体名	釜石市立釜石小学校
	学年	3、4年生	
	日時	2011年9月9日(金)11:15～11:55	
	人数	56名(うち引率4名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん		

番号	21	団体名	宮古市立小国小学校
	学年	2、3年生	
	日時	2011年9月22日(木)10:30～12:00	
	人数	8名(うち引率2名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、キューブピンキャンドル作り、自由見学		

番号	22	団体名	奥州市立羽田小学校
	学年	4年生	
	日時	2011年9月28日(水)11:45～12:15	
	人数	28名(うち引率3名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん、自由見学		

番号	23	団体名	宮古市立川井西小学校
	学年	4、5年生	
	日時	2011年9月29日(木)13:00～13:30	
	人数	11名(うち引率2名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん、自由見学		

番号	24	団体名	矢巾町立不動小学校
	学年	3年生	
	日時	2011年10月7日(金)10:05～10:50	
	人数	29名(うち引率2名)	
内容	環境学習交流センターの紹介、環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、発電体験(手回し発電、太陽光発電)、自由見学		

番号	25	団体名	いわいずみこどもエコクラブ
	学年	6年生	
	日時	2011年10月8日(土)15:00～15:30	
	人数	18名(うち子ども16名、大人2名)	
内容	発電体験、見学、センター長あいさつ		

番号	26	団体名	滝沢村 川前学童保育クラブ
	学年	1～6年生	
	日時	2011年10月24日(月)10:30～12:00	
	人数	38名(うち子ども35名、大人3名)	
内容	キューブピンキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	27	団体名	盛岡市立日戸児童館
	学年	1～6年生	
	日時	2011年10月31日(月)13:00～14:00	
	人数	24名(うち子ども21名、大人3名)	
内容	アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	28	団体名	陸前高田市立横田小学校
	学年	5年生	
	日時	2011年11月4日(金)10:30～11:10	
	人数	16名(うち引率4名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん、自転車発電体験、自由見学		

番号	29	団体名	盛岡市立大新小学校
	学年	2年生	
	日時	2011年11月8日(火)10:00～11:00	
	人数	109名(うち引率4名)	
内容	環境紙芝居「地球がたいへんだ～!」、自由見学		

番号	30	団体名	宮古市立門馬小学校
	学年	1、2年生	
	日時	2011年11月11日(金)13:20～14:00	
	人数	6名(うち引率2名)	
内容	紙芝居「はっぱどりとんだ」、木の実に触れてみよう、森の工作館		

番号	31	団体名	矢巾町立徳田小学校
	学年	5年生	
	日時	2011年11月16日(水)13:10~14:40	
	人数	56名(うち引率2名)	
内容	岩手県地球温暖化防止活動推進員 高橋良和さんのお話、・もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験 ※ワークシート使用、A・B組分かれて交代での学習		

番号	32	団体名	紫波町立上平沢小学校
	学年	5年生	
	日時	2011年11月18日(金)12:30～13:30	
	人数	21名(うち引率1名)	
内容	環境学習交流センターの紹介、もてるかな?エネルギーのかばん、岩手県地球温暖化防止活動推進員 梅野克雄さんのお話		

番号	33	団体名	岩手県立盛岡青松支援学校 小学部
	学年	6年生	
	日時	2011年11月25日(金)9:50～11:20	
	人数	5名(うち引率2名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	34	団体名	中屋敷子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2011年11月27日(日)9:30～11:00	
	人数	53名(うち子ども33名、大人20名)	
内容	キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	35	団体名	盛岡市立緑が丘小学校
	学年	4年生	
	日時	2011年11月29日(火)10:00～11:40	
	人数	98名(うち引率3名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん、環境紙芝居「地球がたいへんだ～」		

番号	36	団体名	温泉子ども会4班
	学年	1～6年生	
	日時	2011年12月11日(日)10:00～12:00	
	人数	22名(うち子ども17名、大人5名)	
内容	もてるかな?エネルギーのかばん、キューブびんキャンドルづくり、アイーナの森たんけん、センター見学		

番号	37	団体名	名須川町子ども会
	学年	1～6年生	
	日時	2011年12月23日(金)12:30～13:45	
	人数	35名(うち子ども19名、大人16名)	
内容	みつろうキャンドル作り、アイーナの森たんけん		

番号	38	団体名	一方井公民館(子ども会)
	学年	1～6年生	
	日時	2012年1月7日(土)10:20～12:00	
	人数	26名	
内容	キューブびんキャンドル作り、アイーナの森たんけん、自由見学		

番号	39	団体名	長田町第2子ども会
	学年	高学年	
	日時	2012年1月8日(日)13:30～14:40	
	人数	8名(うち子ども5名、大人3名)	
内容	キューブびんキャンドル作り、アイーナの森たんけん		

番号	40	団体名	岩手県立大学
	学年	1年生	
	日時	2012年1月18日(水)13:00～14:00	
	人数	11名(うち引率1名)	
内容	環境学習交流センターの紹介(プロジェクター使用)、展示物の説明とプログラム体験(発電体験、もてるかな?エネルギーのかばん)、自由見学		

番号	41	団体名	岩手大学人文社会科学部環境科学課程(環境社会学研究室)
	学年	2、3年生	
	日時	2012年2月10日(金)15:00～16:30	
	人数	24名	
内容	①パワーポイント資料やニューズレター等を使用して、センター及び環ぱいの活動内容について紹介②センター内見学(もてるかな?エネルギーのかばんを全員で実施後、自由見学)③質疑応答、連絡事項など		

●いわてこどもエコクラブネットワークの構築

県内で活動するこどもエコクラブ会員の活動を支援したり、クラブ同士の交流の場を設けたりしながら、ネットワークの構築を目指します。

07

こどもエコクラブ交流会 … 県内のクラブ同士の交流と子供達の自然体験の場として年2回開催しています。

1		こどもエコクラブ交流会in盛岡市外山森林公園『秋を先取り！山ツアー』	
	日時	2011年9月18日(日) 10:00 ～ 16:00	
	場所	盛岡市外山森林公園	
	参加者数	県内エコクラブ 一般親子 計45名	
	講師	北上市博物館 佐竹邦彦 岩手県地球温暖化防止活動推進員 櫻井則彰 外山森林公園管理人 高橋久祐 他スタッフの皆さん	
内 容	●10:30～11:30 お昼作り …キノコピザ・ソース焼きそば・オニオンコンソメスープ ●11:30～12:30 昼食 ●12:30～15:30 ネイチャートレッキング(月影の滝へ向かいながらのキノコ探索・収集)		
			

2		こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家 『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー』	
	日時	2011年2月4日(土)12:00 ～ 5日(日)13:00	
	場所	国立岩手山青少年交流の家	
	参加者数	県内エコクラブ 一般 計47名	
	講師	川村 晃寛 川村 冬子	
内 容	一日目 ●12:00～13:00 昼食 ●13:30～16:30 野外レク(そり遊び・バウムクーヘン作り) ●17:30～18:30 夕食 ●18:30～22:00 入浴・フリータイム等		
	二日目 ●6:00～ 9:00 起床・清掃・朝食等 ●9:00～12:00 野外レク(そり遊び・マシュマロ焼き) ●12:00～13:00 昼食・解散		

こどもエコクラブNEWSいわて … 交流会や県内の活動の様子、イベント情報などを年2回発信しています。

Vol.13		●平成23年10月発行 ・こどもエコクラブ交流会in盛岡市外山森林公園 『秋を先取り！山ツアー』～交流会スナップ・みんなの感想～ ・キノコにまつわるエトセトラ ・県内のエコクラブの紹介 盛岡市:イオンチアーズクラブ盛岡店・盛岡南店さん ・環境学習交流センターから ・2011年秋・冬のイベント情報
Vol.14		●平成24年3月発行 ・こどもエコクラブ交流会in国立岩手山青少年交流の家 『みんなで雪まみれで遊ぼう！ツアー』～交流会スナップ・みんなの感想～ ・本格アウトドアに挑戦！たき火のすゝめ ・県内エコクラブの紹介 奥州市:みずさわエコキッズさん ・環境学習交流センターから ・2012年春のイベント情報

●環境アドバイザーの派遣

県民の方が環境問題に関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として環境アドバイザーを派遣しています。

08

実施日	5月19日	主催者	布フレンド	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	16名		
研修会		布フレンド研修会			
テーマ		着物リメイク			
内容		講義及び教材による指導			

実施日	5月29日	主催者	NPO法人エコ・スタディいさわ	アドバイザー	千葉 嘉彦
		対象	30名		
研修会		第105回 水の森楽園「新緑の森散策会」			
テーマ		自然散策(奥州市 胆沢ダム～秋田県東成瀬村)			
内容		●山さくら、ブナ、ミズナラの観察 ●山菜採り			

実施日	5月30日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		せんまや里山塾 リフォームコース①			
テーマ		古布を使ったリフォーム			
内容		Gパンやフェイスタオルを使った帽子作り			

実施日	5月31日	主催者	トロリン村	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	15名		
研修会		地域コミュニティガーデン:トロリン村サポーターの研修会			
テーマ		樹木観察(滝沢村 滝沢森林公園)			
内容		樹木の見分け方や手入れの仕方についての研修			

実施日	6月5日	主催者	雫石町 環境対策課	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		牛乳パックで作る夢あかり教室			
テーマ		夢灯り作り			
内容		●資源の有効活用についての講話 ●牛乳パックを使った夢あかりの作成			

実施日	6月8日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	63名		
研修会		平成23年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 和賀山塊)			
内容		山の動植物の観察			

実施日	6月8日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	63名		
研修会		平成23年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 和賀山塊)			
内容		山の動植物の観察			

実施日	6月8日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	63名		
研修会		平成23年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(錦秋湖～和賀川上流部)			
内容		川の動植物の観察			

実施日	6月8日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	63名		
研修会		平成23年度1学年第1回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(錦秋湖～和賀川上流部)			
内容		川の動植物の観察			

実施日	6月12日	主催者	一関市立中里公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	8名		
研修会		少年教育事業「親子チャレンジクラブ」～湿原の植物を知ろう～			
テーマ		自然観察(宮城県栗原市 世界谷地)			
内容		湿原の植物の観察会			



実施日	6月13日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	20名		
研修会		せんまや里山塾 リフォームコース②			
テーマ		古布を使ったリフォーム			
内容		古着を使ったチョッキとズボン作り			

実施日	6月18日	主催者	北上市 生活環境部 生活環境課	アドバイザー	遠藤 政一
		対象	29名		
研修会		夏油温泉リフレッシュハイキング～温泉と自然散策で健康づくり～			
テーマ		自然観察(北上市 夏油温泉)			
内容		●林道の植物の観察 ●石灰華ドーム、ブナ林の解説			

実施日	6月19日	主催者	とうわ野鳥の会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	15名		
研修会		川のいきもの調べ			
テーマ		水生生物調査(花巻市 猿ヶ石川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●食物連鎖や生き物と水質との関係について(解説)			

実施日	6月20日	主催者	平泉街長島地区婦人会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	43名		
研修会		夢灯りを作りましょう！～世界遺産の景観にふさわしい町に～			
テーマ		夢灯り作り			
内容		粘土による燈籠の型作り、模様付け			

実施日	6月21日	主催者	奥州市 市民環境部 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	127名		
研修会		小学校4年生を対象としたごみ・リサイクルに関する環境学習会			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		●ごみの分別体験 ●奥州市のごみ・リサイクルについて(講話)			

実施日	6月24日	主催者	平泉町長嶋地区婦人会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	43名		
研修会		夢灯りを作りましょう！～世界遺産の景観にふさわしい町に～			
テーマ		夢灯り作り			
内容		アクリル絵の具での色づけ			

実施日	6月30日	主催者	黒岩自治振興会	アドバイザー	藤原 正
		対象	20名		
研修会		少年少女学級 くろいわいいとこ探検隊「ホタル観察会」			
テーマ		ホタルの観察会(北上市 四十九里、根岸)			
内容		ゲンジボタルとヘイケボタルの観察			

実施日	6月30日	主催者	聖パウロ幼稚園	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	119名		
研修会		聖パウロ幼稚園体験学習			
テーマ		岩手の自然資源とその活用			
内容		●大船渡産マダケの竹割体験、竹樋作り ●流しそうめん ●笹舟作り			

実施日	7月1日	主催者	和賀川の清流を守る会	アドバイザー	佐井 守
		対象	76名		
研修会		和賀川の清流を守る会 設立40周年記念講演			
テーマ		和賀川流域の生きもの			
内容		貴重な日本の固有種と和賀川の生態系についての講話			

実施日	7月2日	主催者	一関市立一関公民館	アドバイザー	千葉 裕
		対象	18名		
研修会		滝沢探検隊			
テーマ		水生生物調査(一関市 滝沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月2日	主催者	財団法人 岩手生物工学研究センター	アドバイザー	高橋 大等
		対象	31名		
研修会		自然観察会			
テーマ		自然観察(滝沢村 滝沢森林公園)			
内容		●自然散策 ●森の構成や樹木の遷移、植物の種類や見分け方について(解説)			

実施日	7月2日	主催者	一関市立山目公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	10名		
研修会		蘭梅山ウォーキング			
テーマ		自然観察(一関市 蘭梅山)			
内容		動植物との触れ合い			

実施日	7月4日	主催者	薬草部会	アドバイザー	建部 信
		対象	15名		
研修会		薬草部会研修			
テーマ		植物と自然環境について			
内容		季節の植物や自然環境について(座学)			

実施日	7月4日	主催者	岩泉町立有芸小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	15名		
研修会		総合的な学習の時間「すずらん」/生活科 “We Love 有芸ーカジカのすめる里作戦”			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月6日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	86名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	31名		
研修会		平成23年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 真昼岳)			
内容		ブナ指標林の動植物の観察			

実施日	7月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	31名		
研修会		平成23年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 真昼岳)			
内容		ブナ指標林の動植物の観察			

実施日	7月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	33名		
研修会		平成23年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 錦秋湖～和賀川上流部)			
内容		川の動植物の観察			

実施日	7月6日	主催者	岩手県立西和賀高等学校	アドバイザー	小田島 清
		対象	33名		
研修会		平成23年度1学年第2回総合的な学習の時間			
テーマ		自然観察(西和賀町 錦秋湖～和賀川上流部)			
内容		川の動植物の観察			

実施日	7月11日	主催者	一関市立小梨公民館	アドバイザー	本多 サト子
		対象	16名		
研修会		せんまや里山塾 リフォームコース③			
テーマ		古布を使ったリフォーム			
内容		古布を使ったブラウスとスカート作り			





実施日	7月13日	主催者	一戸町立一戸小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	32名		
研修会		水生生物による河川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(一戸町 馬淵川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月15日	主催者	葛巻町立小屋瀬小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	23名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 山形川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月16日	主催者	宮古市立小国小学校PTA	アドバイザー	水木 高志
		対象	48名		
研修会		平成23年度宮古市立小国小学校親子キャンプ(親子で一緒に川遊び)			
テーマ		川遊び、水生生物調査(宮古市 小国川)			
内容		●川下り ●水生生物の採集、観察			



実施日	7月16日	主催者	岩泉町立小川小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	20名		
研修会		小本川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 小本川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月21日	主催者	盛岡市中央公民館太田分館	アドバイザー	高橋 昇一郎
		対象	11名		
研修会		環境教育講座「環境を考える会」			
テーマ		地球温暖化			
内容		●地球温暖化のメカニズムと影響について ●世界の温暖化対策の事例紹介 ●身近にできるCO ₂ ダイエット紹介			

実施日	7月22日	主催者	葛巻町立吉ヶ沢小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	9名		
研修会		吉ヶ沢川水質調査			
テーマ		水生生物調査(葛巻町 吉ヶ沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	7月24日	主催者	株式会社しずくいし	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	35名		
研修会		夢灯り作り方講習会			
テーマ		夢灯り作り			
内容		牛乳パックの燈籠作り			

実施日	7月24日	主催者	NPO法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	川田 昌代
		対象	22名		
研修会		水質・水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(奥州市 ウナザ沢)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	7月25日	主催者	衣川地域婦人連絡協議会	アドバイザー	建部 信
		対象	15名		
研修会		会員研修会			
テーマ		安全な食品と環境との関わり			
内容		食品添加物や無農薬食品などについて(講話)			

実施日	7月26日	主催者	鷹巣堂子ども会	アドバイザー	佐井 守
		対象	30名		
研修会		夜の虫観察会			
テーマ		昆虫の観察(花巻市 鷹巣堂公民館周辺)			
内容		●虫集め、観察 ●採集した虫についてのお話			

実施日	7月28日	主催者	盛岡市教育研究会 理科部会	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	10名		
研修会		水生生物による中津川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月2日	主催者	盛岡市立下小路中学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	8名		
研修会		水生生物による中津川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月3日	主催者	岩泉町立中沢小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	17名		
研修会		平成23年度水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 大石沢)			
内容		水生生物の採集、観察			





実施日	8月3日	主催者	永井せせらぎ隊	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	86名		
研修会		水棲生物観察会			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 鴨助堰)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月5日	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	佐井 守
		対象	15名		
研修会		イキイキ自然塾①			
テーマ		川の生物調査及び昆虫採集(八幡平市 松川地区)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●昆虫採集、標本による虫のお話			





実施日	8月5日	主催者	山田町立山田中学校 情報科学部	アドバイザー	千葉 喜彦
		対象	22名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(山田町 織笠川～関口川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月6日	主催者	ボーイスカウト北上5団	アドバイザー	佐井 守
		対象	40名		
研修会		サマーキャンプ			
テーマ		昆虫採集(滝沢村)			
内容		昆虫採集、標本による虫のお話			

実施日	8月8日	主催者	一関地方教育研究会 理科部会	アドバイザー	千田 典文
		対象	24名		
研修会		一関地方教育研究会 理科部会			
テーマ		自然観察(一関市 須川岳)			
内容		●地震による断層面の観察 ●須川岳周辺の花畑の周遊 ●動植物についての講話			

実施日	8月9日	主催者	岩手町中央公民館	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	45名		
研修会		里川キャンプ(一日目)			
テーマ		キャンプ指導			
内容		テント設営指導			

実施日	8月10日	主催者	岩手町中央公民館	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	45名		
研修会		里川キャンプ(二日目)			
テーマ		川遊び(岩手町 丹藤川)			
内容		●ゴムボート、カヌー体験 ●水生生物の観察			

実施日	8月10日	主催者	岩手町中央公民館	アドバイザー	佐井 守
		対象	45名		
研修会		里川キャンプ(二日目)			
テーマ		川遊び(岩手町 丹藤川)			
内容		●ゴムボート、カヌー体験 ●水生生物の観察			

実施日	8月20日	主催者	NPO法人奥州・いわてNPOネット	アドバイザー	川田 昌代
		対象	21名		
研修会		水生生物・水質調査			
テーマ		水生生物調査(奥州市 大久保川)			
内容		●水生生物の採集、観察 ●試薬を使った水質調査			

実施日	8月21日	主催者	平泉六区子供会	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	17名		
研修会		自然観察			
テーマ		水生生物調査(平泉町 太田川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月23日	主催者	花巻市立石鳥谷小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	76名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物について			
内容		[講話] ●石鳥谷地区の自然、水生生物について ●水生生物の生態 ●昆虫と人間の生活、歴史			

実施日	8月24日	主催者	八幡平市立寺田小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	12名		
研修会		みんな大好き涼川			
テーマ		水生生物調査(八幡平市 涼川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月25日	主催者	一関市立奥玉公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	16名		
研修会		少年自然奉仕体験講座「川の体験」			
テーマ		水生生物調査(一関市 千厩川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月25日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	106名		
研修会		川体験学習の事前講演会および川体験			
テーマ		水生生物調査について			
内容		[講話] ●川の役割 ●水生生物の観察方法			

実施日	8月26日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	86名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月26日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	71名		
研修会		川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月29日	主催者	盛岡市立下橋中学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	35名		
研修会		川体験学習			
テーマ		水生生物調査(盛岡市 中津川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月29日	主催者	陸前高田市立米崎小学校	アドバイザー	阿部 慶元
		対象	6名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(陸前高田市 浜田川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月30日	主催者	一戸町立一戸南小学校	アドバイザー	高橋 正一
		対象	18名		
研修会		水生生物による河川の水質調査			
テーマ		水生生物調査(一戸町 馬淵川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月30日	主催者	一関市立老松小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	12名		
研修会		5年生宿泊体験学習			
テーマ		自然観察(一関市 須川岳)			
内容		●植物について ●登山の基礎について			

実施日	8月31日	主催者	紫波町立赤沢小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	14名		
研修会		赤沢川～水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 赤沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月31日	主催者	陸前高田市立矢作小学校	アドバイザー	大内 浩生
		対象	19名		
研修会		矢作川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(陸前高田市 矢作川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	8月31日	主催者	岩泉町立釜津田小学校	アドバイザー	泉山 博直
		対象	11名		
研修会		平成23年度 水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(岩泉町 大川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月5日	主催者	一関市立猿沢小学校	アドバイザー	千田 典文
		対象	8名		
研修会		猿沢川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(一関市 猿沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月6日	主催者	奥州市 市民環境部 生活環境課	アドバイザー	若生 和江
		対象	18名		
研修会		小学校4年生を対象としたごみ・リサイクルに関する環境学習会			
テーマ		ごみ・リサイクル			
内容		●ごみの分別体験 ●奥州市のごみ・リサイクルについて(講話)			

実施日	9月6日	主催者	八幡平市立平館小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	20名		
研修会		赤川の水生生物調査			
テーマ		水生生物調査について			
内容		水生生物調査の意義と方法について（講話）			

実施日	9月6日	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	望月 達也
		対象	83名		
研修会		滝名川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 滝名川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月6日	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	河野 豊
		対象	83名		
研修会		滝名川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 滝名川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月6日	主催者	紫波町立赤石小学校	アドバイザー	小田 拓美
		対象	83名		
研修会		滝名川水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(紫波町 滝名川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月10日	主催者	江刺愛宕地区振興会	アドバイザー	瀬川 強
		対象	23名		
研修会		江刺北上川水辺の楽校自然観察会			
テーマ		自然観察(奥州市 江刺北上川水辺の楽校)			
内容		北上川、広瀬川周辺の動植物について			

実施日	9月10日	主催者	江刺愛宕地区振興会	アドバイザー	瀬川 陽子
		対象	23名		
研修会		江刺北上川水辺の楽校自然観察会			
テーマ		自然観察(奥州市 江刺北上川水辺の楽校)			
内容		北上川、広瀬川周辺の動植物について			

実施日	9月11日	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	59名		
研修会		閉伊川と遊ぼう！			
テーマ		川遊び			
内容		●水辺の生きもの調べ ●川の安全講座			

実施日	9月11日	主催者	さんりくESD閉伊川大学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	59名		
研修会		閉伊川と遊ぼう！			
テーマ		川遊び			
内容		●水辺の生きもの調べ ●川の安全講座			

実施日	9月12日	主催者	一関市立奥玉公民館	アドバイザー	千田 典文
		対象	16名		
研修会		少年自然奉仕体験講座「川の探検」			
テーマ		水生生物調査(一関市 千厩川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月14日	主催者	雫石町立安庭小学校	アドバイザー	内田 尚宏
		対象	19名		
研修会		水生生物調査			
テーマ		水生生物調査(雫石町 戸沢川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月14日	主催者	一関市立田河津小学校	アドバイザー	川田 昌代
		対象	13名		
研修会		水生生物を調べよう			
テーマ		水生生物調査(一関市 林川)			
内容		水生生物の採集、観察			

実施日	9月17日	主催者	吸川をきれいにする会	アドバイザー	千田 典文
		対象	20名		
研修会		2011吸川探検隊			
テーマ		水生生物調査(一関市 吸川)			
内容		水生生物の採集、観察			



実施日	9月17日	主催者	湯田ダムビジョン推進協議会事務局	アドバイザー	瀬川 強
		対象	20名		
研修会	ふるさとを守ろう！アレチウリ駆除大作戦				
テーマ	特定外来生物「アレチウリ」の駆除				
内容	●西和賀地方の侵略的外来種と駆除方法について(解説) ●アレチウリの駆除				



実施日	9月17日	主催者	湯田ダムビジョン推進協議会事務局	アドバイザー	小田島 清
		対象	20名		
研修会		ふるさとを守ろう！アレチウリ駆除大作戦			
テーマ		特定外来生物「アレチウリ」の駆除			
内容		●草刈機の準備、指導 ●アレチウリの駆除			



実施日	9月22日	主催者	盛岡市渋民公民館	アドバイザー	大友 晃
		対象	9名		
研修会		渋民公民館 成人教育 環境講座			
テーマ		自然観察(八幡平市 安比高原)			
内容		●ブナ林の役割 ●安比高原のブナ林と人々の暮らしの関わり			

実施日	9月28日	主催者	盛岡市立山岸小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	85名		
研修会		総合的な学習の時間「中津川探検隊」			
テーマ		自然観察(盛岡市 中津川)			
内容		河川敷の動植物の観察、記録、スケッチ			

実施日	9月29日	主催者	盛岡市立羽場小学校	アドバイザー	川村 晃寛
		対象	52名		
研修会		第2学年 生活科 つどいの森探検			
テーマ		自然観察(盛岡市 都南つどいの森)			
内容		●学校から目的地までの自然観察 ●都南つどいの森での自然観察			

実施日	9月30日	主催者	松園二区自治会	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	12名		
研修会		若竹サロン			
テーマ		夢灯り作り			
内容		粘土による燈籠の型作り、模様付け			

実施日	10月1日	主催者	和賀川の清流を守る会	アドバイザー	遠藤 政一
		対象	31名		
研修会		平成23年度和賀川流域自然探索会			
テーマ		自然観察(北上市 仙人峠)			
内容		●仙人峠の自然観察 ●秀衡街道の歴史			

実施日	10月2日	主催者	宮古市立赤前小学校 3・4年学級PTA	アドバイザー	瀬川 強
		対象	22名		
研修会		3・4年親子レクリエーション「自然観察会」			
テーマ		自然観察(宮古市 学校周辺)			
内容		●学校近隣の野山散策 ●森へ入る時のマナー、森の生態系について			

実施日	10月7日	主催者	地域づくりネットワークもりおか事務局	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	19名		
研修会		「地域づくりネットワークもりおか」宿泊研修交流会			
テーマ		夢灯り作り			
内容		●資源の有効活用についての講話 ●牛乳パックを使った夢あかりの作成			

実施日	10月7日	主催者	雫石町教育委員会・生涯文化課	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	10名		
研修会		平成23年度生涯学習事業 男性セミナー「イケてるおやじ計画」			
テーマ		古着エコバック作り			
内容		●エコについての講話とワークショップ ●古着を活用したエコバック作り			

実施日	10月8日	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	茅野 碧
		対象	12名		
研修会		イキイキ自然塾②			
テーマ		自然素材の遊び(八幡平市 岩手県 県民の森)			
内容		●笹舟作り ●落ち葉のステンドグラス作り ●自然物を使ったブローチ作り			

実施日	10月15日	主催者	滝沢村教育委員会事務局生涯学習課	アドバイザー	木村 廣子
		対象	8名		
研修会		平成23年度青少年体験活動ボランティア養成セミナー(第5回)			
テーマ		エコクッキング			
内容		●新米で作るだまっこ ●大根1本使い切り料理 ●環境に配慮した調理方法について			



実施日	10月22日	主催者	さんりくESD閉伊川中学校	アドバイザー	水木 高志
		対象	13名		
研修会		ヤマメと学ぼう！			
テーマ		自然や地域の水産資源の理解を深める(宮古市 閉伊川漁協、和井内養鱒場)			
内容		●養魚場で魚の観察 ●ヤマメの採卵体験 ●ヤマメのちゃんちゃん焼き作り			

実施日	10月23日	主催者	みずさわエコキッズ	アドバイザー	建部 信
		対象	25名		
研修会		みずさわエコキッズ第7回活動			
テーマ		羽釜を使った炊飯			
内容		●羽釜を使った炊飯体験 ●生物多様性について(講話)			

実施日	10月27日	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	117名		
研修会		第3学年 総合的な学習「私たちの中津川(秋)」			
テーマ		鮭の遡上、動植物について(盛岡市 中津川)			
内容		●中津川の鮭の遡上について ●中津川の動植物について(説明と観察)			

実施日	10月28日	主催者	宮古市立赤前小学校	アドバイザー	瀬川 強
		対象	10名		
研修会		教職員の校内研修会			
テーマ		自然観察(宮古市 学校周辺)			
内容		学校近隣の里山の植物観察			

実施日	11月3日	主催者	盛岡スバルクラブ	アドバイザー	似内 功孝
		対象	20名		
研修会		バードウォッチング自然観察会			
テーマ		野鳥観察(滝沢村 滝沢森林公園)			
内容		●紙芝居による事前説明 ●森林公園での野鳥観察 ●ネイチャーセンターでの小動物の観察			

実施日	11月8日	主催者	花巻市立石鳥谷小学校	アドバイザー	佐井 守
		対象	73名		
研修会		水生生物による水質調査			
テーマ		水生生物について			
内容		[講話] ●水生生物の冬から春に掛けての様子 ●植物と昆虫の共存の不思議 ●地球上の生き物のあり方			

実施日	11月17日	主催者	八幡平市公衆衛生組合連合会	アドバイザー	志田 崇
		対象	26名		
研修会		八幡平市公衆衛生組合連合会研修会			
テーマ		不法投棄について			
内容		葛巻町の不法投棄の現状について			

実施日	1月5日	主催者	協積産業株式会社	アドバイザー	五ノ井 稔
		対象	55名		
研修会		年頭勉強会			
テーマ		環境マネジメントシステムについて			
内容		●エコアクション21について ●企業が行う省エネについて ●地球環境保護の為に出来ること			

実施日	1月8日	主催者	五区子供会	アドバイザー	高橋 良和
		対象	13名		
研修会		環境についての勉強会			
テーマ		森と生き物との関係			
内容		●森の大切さ、森と生き物との共存について ●口笛コンサート			

実施日	2月4日	主催者	一戸教育委員会 生涯学習課	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	89名		
研修会		一戸町子ども会・育成会リーダー研修会			
テーマ		夢灯り作り			
内容		●資源の有効活用についての講話 ●牛乳パックを使った夢あかりの作成			

実施日	2月11日	主催者	八幡平市立大更公民館	アドバイザー	豊留 雄二
		対象	14名		
研修会		イキイキ自然塾③			
テーマ		雪の不思議発見			
内容		●アイスクリーム作り ●雪の結晶、断面等の観察			



実施日	2月11日	主催者	南股地区	アドバイザー	川辺 弥生
		対象	11名		
研修会		エコ環境教室			
テーマ		エコを学ぶ			
内容		●古い傘布でエコバック作り ●EM石けん作り ●廃油キャンドル作り			

実施日	2月12日	主催者	北上市地域婦人団体協議会北上市支部	アドバイザー	川辺 弥生
		対象	9名		
研修会		理事研修会			
テーマ		リメイクによるブローチ作り			
内容		●震災後の放射能から少しでも身を守る手段について ●余り布を使ったエコブローチ作り ●風呂敷等、エコバック活用法			

実施日	2月13日	主催者	田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会	アドバイザー	根子 英郎
		対象	40名		
研修会		田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会総会 & 猿ヶ石川流域セミナー			
テーマ		ゼニタナゴの希少性とその生態について			
内容		ゼニタナゴの希少性とその生態について（講話）			

実施日	2月21日	主催者	NPO法人遠野まごころネット	アドバイザー	小赤澤 直子
		対象	20名		
研修会		夢あかり燈籠づくり			
テーマ		夢灯り作り			
内容		家庭にある材料で作る灯籠			

実施日	2月24日	主催者	岩手大学教育学部附属小学校	アドバイザー	安原 昌佑
		対象	117名		
研修会		第3学年 総合的な学習「私たちの中津川(冬)」			
テーマ		鮭の放流			
内容		鮭の稚魚の放流体験			

●出張環境学習会

環境学習広報車『エコカーゴ』に環境学習キット等を積んで、県内のイベント・学校の授業等に出張しています。

09

番号	1	イベント名等	家庭における地球温暖化・エネルギーの使い方講習
	協力団体	花巻市まちづくり部地域づくり課生涯学習文化係	
	日時	2011年4月5日(火) 9:30～12:00	
	場所	花巻市生涯学園都市会館(まなび学園)	
	参加者数	4名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:家庭におけるエネルギーの使い方について、実際に家庭から出るCO ₂ 排出量を算出し、いかにCO ₂ 排出量を減らすか、例を用いて指導。		

番号	2	イベント名等	いわて星空フェスタ2011(第4回盛岡星まつり)
	主催団体	盛岡星まつり実行委員会	
	日時	2011年4月23日(土)～24日(日) 10:00～16:00	
	場所	イオン盛岡南ショッピングセンター(現:イオンモール盛岡南)	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:キューブびんキャンドル作り、発電体験コーナー		

番号	3	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2011年4月26日(火) 13:00～16:00	
	場所	大槌町 臼澤伝承館	
	参加者数	約20名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	4	イベント名等	東日本大震災チャリティーバザー & オークション
	主催団体	ねまるべ遠野	
	日時	2011年5月3日(火) 11:00～16:00	
	場所	遠野市 蔵の道広場	
	参加者数	約15名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	5	イベント名等	肴町子供フェスティバル
	主催団体	盛岡市肴町商店街振興組合青年部	
	日時	2011年5月5日(木) 11:00～15:00	
	場所	肴町アーケード内	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:地球温暖化・東日本大震災に関して役立つもの等 内容:エコカーゴ展示、発電体験コーナー、回転寿司クイズ(地産地消関連)、魚釣りゲーム、資料配布		

番号	6	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2011年5月6日(金) 13:00～17:00	
	場所	大槌町 臼澤伝承館	
	参加者数	約10名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし作り		

番号	7	イベント名等	第10回りんごの花まつり(東日本大震災復興応援イベント)
	主催団体	柳沢いいものまるとネットワーク	
	日時	2011年5月15日(日) 10:00～15:00	
	場所	滝沢村 うわのリンゴ園	
	参加者数	約100名	
	内容	テーマ:省エネ・新エネ、災害対策・被災地支援 内容:エネルギーコーナー(ソーラークッカー湯沸し実演、発電体験)、「家庭ですぐ出来る夏の節電21」紹介、木のぬくもり体験コーナー(木の木琴、積み木、さわってみよう)、センターの被災地支援の動き(出張版アクリルたわし講座紹介、アクリルたわし販売)、その他(センターイベントPR)	

番号	8	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2011年6月3日(金) 14:00～16:00	
	場所	鶯宿温泉「ホテル森の風」内	
	参加者数	9名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	9	イベント名等	一戸町 高森高原まつり
	主催団体	一戸町観光協会	
	日時	2011年6月5日(日) 10:00～14:30	
	場所	一戸町 高森高原	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ: 自然環境・自然体験、地球温暖化・エネルギー 内容: エコカーゴ・ソーラークッカー展示、発電体験、エコチェック(節電チェック)及びCO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、「チーム☆れいんぼう」(アクリルたわし作り・販売による大槌町支援の取組紹介)		

番号	10	イベント名等	花と緑のまつり2011(1日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2011年6月10日(金) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約70名	
内容	テーマ:その他(省エネ、節電) 内容:ソーラークッカー展示、発電体験、木の木琴、さわってみよう、ソーラーパッタ、エコチェック、アクリルたわし販売、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	11	イベント名等	花と緑のまつり2011(2日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2011年6月11日(土) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約120名	
内容	テーマ:その他(省エネ、節電) 内容:ソーラークッカー展示、発電体験、木の木琴、さわってみよう、ソーラーパッタ、エコチェック、アクリルたわし販売、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	12	イベント名等	花と緑のまつり2011(3日目)
	主催団体	花と緑のまつり実行委員会	
	日時	2011年6月12日(日) 10:00～16:00	
	場所	花巻市総合体育館	
	参加者数	約200名	
内容	テーマ:その他(省エネ、節電) 内容:ソーラークッカー展示、発電体験、木の木琴、さわってみよう、ソーラーパッタ、エコチェック、アクリルたわし販売、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	13	イベント名等	奥州市水沢区の小学校における環境学習会
	主催団体	奥州市(生活環境課)	
	日時	2011年6月29日(水) 9:30～14:40	
	場所	奥州市立水沢小学校 エコルーム	
	参加者数	5年生4クラス 126名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:45分×4クラスで、ワークシートを活用しながら地球温暖化クイズ、もてるかな?エネルギーのかばん、発電体験		

番号	14	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	環境学習交流センター	
	日時	2011年6月29日(水) 14:00～16:00	
	場所	雫石町・鶯宿「長栄館」	
	参加者数	山田町から避難している方 10名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	15	イベント名等	アクリルたわし講座、ゆりかご広場
	主催団体	大槌町・臼澤伝承館、ジャパンプラットフォーム、遠野まごころネット	
	日時	2011年7月4日(月) 13:00～15:00	
	場所	大槌町 大槌中学校校庭(特設イベントテント内)	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座、ゆりかご広場		

番号	16	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	雫石プリンスホテル	
	日時	2011年7月6日(水) 14:00～16:00	
	場所	雫石プリンスホテル	
	参加者数	山田町から避難している方など 約20名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	17	イベント名等	キャンドルナイト2011in北上
	主催団体	きたかみ温暖化対策協議会	
	日時	2011年7月7日(木) 18:00～20:30	
	場所	北上市 詩歌の森公園 中央広場	
	参加者数	約100名	
内容	テーマ:地球温暖化エネルギー 内容:エコカーゴ展示、みつろうキャンドル作り、発電体験、アクリルたわし販売		

番号	18	イベント名等	第2回 緑が丘ヒルズ 住まい博
	主催団体	IBC岩手放送・めんこいテレビ	
	日時	2011年7月9日(土) 10:00～17:00	
	場所	盛岡市 緑が丘ヒルズ	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ:被災地支援、省エネ 内容:ソーラークッカー湯沸し実演、発電体験、木の木琴、復興支援アクリルたわし販売、手づくりうちわ体験、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	19	イベント名等	子供会親子レクリエーション
	主催団体	上野町10区4班子供会	
	日時	2011年7月10日(日) 10:00～12:00	
	場所	北上市 上野町公民館	
	参加者数	25名	
内容	テーマ:環境・リサイクル 内容:紙すき体験、キューブびんキャンドル作り、発電体験		

番号	20	イベント名等	第2回 緑が丘ヒルズ 住まい博
	主催団体	IBC岩手放送・めんこいテレビ	
	日時	2011年7月16日(土) 10:00～17:00	
	場所	盛岡市 緑が丘ヒルズ	
	参加者数	約70名	
内容	テーマ:被災地支援、省エネ 内容:ソーラークッカー湯沸し実演、発電体験、木の木琴、復興支援アクリルたわし販売、みつろうキャンドル作り、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集		

番号	21	イベント名等	すたあうおっちゃんぐ☆いちのへ
	主催団体	一戸町観光天文台	
	日時	2011年7月29日(金) 18:00～21:00	
	場所	一戸町観光天文台	
	参加者数	約15名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:手作りうちわ体験、発電体験、自転車発電		

番号	22	イベント名等	こども夏エコ祭
	主催団体	NPO法人紫波みらい研究所	
	日時	2011年7月31日(日) 10:00～16:00	
	場所	紫波町 野村胡堂・あらえびす記念館	
	参加者数	約150名	
	内容	テーマ: 地球温暖化・エネルギー 内容: みつろうキャンドル作り、発電体験、木の木琴、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集	

番号	23	イベント名等	環境学習会
	主催団体	遠野市環境課	
	日時	2011年8月1日(月) 10:30～12:00	
	場所	遠野市青笹児童館	
	参加者数	74名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、節電対策等 内容:もてるかな?エネルギーのかばん、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」、地球温暖化防止活動推進員のお話(川辺弥生氏)、発電体験		

番号	24	イベント名等	環境学習会
	主催団体	遠野市環境課	
	日時	2011年8月2日(月) 10:30～12:00	
	場所	遠野市白岩児童館	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、節電対策等 内容:もてるかな?エネルギーのかばん、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」、地球温暖化防止活動推進員のお話(八重樫千代子氏)、発電体験		

番号	25	イベント名等	キューブびんキャンドル作り
	主催団体	第2篠木なかよしクラブ	
	日時	2011年8月4日(木) 13:00～15:00	
	場所	第2篠木なかよしクラブ	
	参加者数	43名	
内容	テーマ:その他 内容:キューブびんキャンドル作り		

番号	26	イベント名等	環境学習会
	主催団体	遠野市環境課	
	日時	2011年8月5日(金) 10:30～12:00	
	場所	遠野市・遠野児童館	
	参加者数	49名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、節電対策等 内容:もてるかな?エネルギーのかばん、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」、地球温暖化防止活動推進員のお話(粒針文子氏)、発電体験		

番号	27	イベント名等	町内会盆踊り大会
	主催団体	みたけ北町内会	
	日時	2011年8月7日(日) 15:00～18:00	
	場所	みたけ北町内会	
	参加者数	約50名	
内容	テーマ:ごみ問題、地球温暖化・エネルギー 内容:ソーラークッカー展示、発電体験、自転車発電、木の木琴		

番号	28	イベント名等	キューブびんキャンドル作り
	主催団体	第1篠木なかよしクラブ	
	日時	2011年8月10日(水) 14:00～15:15	
	場所	滝沢村 大釜駅2F学童内	
	参加者数	56名	
内容	テーマ:その他 内容:キューブびんキャンドル作り、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」		

番号	29	イベント名等	復興イベント—明日への祈り—
	主催団体	野田村観光協会	
	日時	2011年8月28日(日) 10:00～17:30	
	場所	野田村 役場前広場	
	参加者数	200名	
内容	テーマ:その他 内容:エコカーゴ展示、発電体験、アクリルたわし講座(講師:推進員の粒針文子氏)		

番号	30	イベント名等	北上市環境展(1日目)
	主催団体	北上市役所生活環境課	
	日時	2011年9月24日(土) 14:00～17:00	
	場所	北上市文化交流センター さくらホール	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:省エネ・新エネ、被災地支援 内容:CO2ダイエットいわて倶楽部サポーター & CO2ダイエット日記会員募集(LED電球プレゼント)、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電、ソーラーパッタなど)、木のぬくもり体験コーナー(木の木琴、積み木、さわってみよう)、ちむ☆れいんぼう活動紹介、アクリルたわし実物展示、実演		

番号	31	イベント名等	北上市環境展(2日目)
	主催団体	北上市役所生活環境課	
	日時	2011年9月25日(日) 10:00～17:00	
	場所	北上市文化交流センター さくらホール	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(LED電球プレゼント)、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電、ソーラーパッタ、プロペラモーター付き太陽光パネル、ふるふるライト)、木のぬくもりコーナー(木の木琴、積み木、さわってみよう)、パネル各種		

番号	32	イベント名等	くちない星まつり
	主催団体	NPO法人くちない	
	日時	2011年9月30日(金) 17:00～20:00	
	場所	北上市 口内交流センター	
	参加者数	約70名	
内容	テーマ:電気の使い方 内容:発電体験、みつろうキャンドル作り、ステージイベント「環境のお話」(エネルギークイズ、環境紙芝居「電気のにちようび」)		

番号	33	イベント名等	宮古市産業まつり(1日目)
	主催団体	宮古商工会議所建設技術部会	
	日時	2011年10月1日(土) 10:00～16:00	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:省エネ 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(LED電球プレゼント)、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電、ソーラーパット)、パネル各種		

番号	34	イベント名等	宮古市産業まつり(2日目)
	主催団体	宮古商工会議所建設技術部会	
	日時	2011年10月2日(日) 10:00～15:00	
	場所	宮古市民総合体育館	
	参加者数	約300名	
内容	テーマ:省エネ 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(LED電球プレゼント)、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電、ソーラーパット)、パネル各種		

番号	35	イベント名等	エコカーゴがやってくる！
	主催団体	イオン前沢チアーズクラブ	
	日時	2011年10月9日(日) 10:00～12:00	
	場所	イオン前沢店 店頭	
	参加者数	約30名	
内容	テーマ:ごみ問題 内容:ごみっしょんいんぽっしぶる、キューブびんキャンドル作り、もてるかな? エネルギーのかばん、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電)		

番号	36	イベント名等	アクリルたわし講座
	主催団体	野田村環境協会、苫屋	
	日時	2011年10月18日(火) 12:00～16:30	
	場所	野田村苫屋	
	参加者数	3名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	37	イベント名等	2011しずくいし産業まつり 環境展
	主催団体	しずくいし産業まつり実行委員会	
	日時	2011年10月22日(土)～23日(日) 9:30～16:00	
	場所	雫石町総合運動公園	
	参加者数	約500名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー 内容:エコカーゴ展示、エコチェック(アンケート)、CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集(LED電球プレゼント)、発電体験、自転車発電、各種パネル展示		

番号	38	イベント名等	第14回 岩手県立大学 大学祭
	主催団体	IPU環境ボランティアサークル CLOVER	
	日時	2011年10月30日(日) 10:00～16:00	
	場所	岩手県立大学	
	参加者数	約80名	
内容	テーマ:ごみ問題、地球温暖化・エネルギー 内容:CO ₂ ダイエットいわて倶楽部サポーター募集、クイズパネル(ごみっしょんいんぽっしぶる)、発電体験(手回し発電、電子メロディー付風力発電、ふるふるライト)、木のぬくもりコーナー(木の木琴、積み木、さわってみよう)、パネル各種、ソーラークッカー展示		

番号	39	イベント名等	おうしゅう環境フォーラム2011
	主催団体	奥州市環境市民会議『奥州めぐみネット』、奥州市	
	日時	2011年11月20日(日) 10:00～15:00	
	場所	衣川山村開発センター(衣川地区センター)	
	参加者数	約150名	
内容	テーマ:地球温暖化・エネルギー、自然環境・自然体験 内容:エコカーゴ展示、森の工作館、リサイクル封筒バッグ作り、アクリルたわし講座およびアクリルたわし販売、もてるかな？		

番号	40	イベント名等	出張環境学習講座「アクリルたわし講座」①
	主催団体	ちーむ麻の葉	
	日時	2011年11月24日(木) 13:00～16:00	
	場所	陸前高田市立米崎小学校仮設住宅集会所	
	参加者数	30名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	41	イベント名等	出張環境学習講座「アクリルたわし講座」②
	主催団体	ちーむ麻の葉	
	日時	2011年12月6日(火) 12:30～15:00	
	場所	陸前高田市立米崎小学校仮設住宅集会所	
	参加者数	15名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	42	イベント名等	出張環境学習講座「アクリルたわし講座」③
	主催団体	ちーむ麻の葉	
	日時	2011年12月20日(火) 12:30～15:00	
	場所	陸前高田市立米崎中学校仮設住宅集会所	
	参加者数	25名	
内容	テーマ:被災地支援、水の保全 内容:アクリルたわし講座		

番号	43	イベント名等	森の工作館
	主催団体	第1篠木なかよしクラブ	
	日時	2011年12月27日(火) 14:00～15:30	
	場所	滝沢村 大釜駅2F学童内	
	参加者数	約65名	
内容	テーマ:工作やゲームを通して身近な自然に触れる。 内容:森の工作館、リサイクル封筒バッグ作り、自然のものをを使ったゲーム(どんぐりつまみ、葉っぱカルタ、さわってみよう)		

番号	44	イベント名等	キューブびんキャンドル作り
	主催団体	滝沢学童保育クラブ外山	
	日時	2012年1月11日(水) 12:55～14:10	
	場所	滝沢学童保育クラブ外山(滝沢村立滝沢小学校敷地内)	
	参加者数	40名	
内容	テーマ:リサイクル 内容:キューブびんキャンドル作り、環境紙芝居「ちきゅうをすくえ」		

番号	45	イベント名等	木の実の工作
	主催団体	第2篠木なかよしクラブ	
	日時	2012年1月12日(木) 13:30～15:00	
	場所	第2篠木なかよしクラブ	
	参加者数	約35名	
内容	テーマ: 自然体験、リサイクル 内容: 森の工作館、どんぐりつまみ、葉っぱカルタ、リサイクル封筒バッグ作り		

番号	46	イベント名等	森のつみ木広場
	主催団体	ハーティネットワーク、ボードクラブ、陸前たがだ八起プロジェクト	
	日時	2012年1月15日(日) 13:00～15:00	
	場所	陸前高田市小友 モビリア仮設住宅団地	
	参加者数	40名	
内容	テーマ:自然体験 内容:森のつみ木広場、昔の遊び体験など		

番号	47	イベント名等	盛岡の環境(環境問題一問一答)
	主催団体	盛岡市立杜陵小学校	
	日時	2012年2月28日(火) 14:30～15:30	
	場所	盛岡市立杜陵小学校	
	参加者数	5年生2クラス 56名	
内容	テーマ:大気の保全、地球温暖化・エネルギー、自然環境 内容:①地球温暖化研究、②森林環境研究、③大気汚染研究の3つのカテゴリーに分け、事前にいただいた質問事項と照らし合わせて15～20分ずつ解説を行った。		

番号	48	イベント名等	平成23年度久慈地区三流域協議会
	主催団体	県北広域振興局(保健福祉環境部)	
	日時	2012年3月13日(火) 13:30～15:30	
	場所	久慈市 県北広域振興局(保健福祉環境部)	
	参加者数	25名	
内容	内容:協議会役員の選任について、各流域基本計画の主な指標の達成状況について、平成23年度活動報告、流域協議会の今後の方針について、その他(環ぱい業務説明)		

番号	49	イベント名等	森のつみ木広場
	主催団体	ハーティネットワーク、ボードクラブ、陸前たがだ八起プロジェクト	
	日時	2012年3月24日(火) 13:00～15:00	
	場所	陸前高田市小友 モビリア仮設住宅団地	
	参加者数	12名	
内容	テーマ:自然体験 内容:森のつみ木広場		

●流域活動支援

10

「岩手県ふるさと森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく流域基本計画により、取組を推進するためのネットワーク作りや活動のコーディネートや情報提供を行っています。

番号	1	イベント名等	震災復興に向けて ～今後の内陸都市部が目指すべき沿岸との社会的、教育的連携～
	主催・協力	岩手大学教育学部	
	日時	2011年5月21日(土)13:00～15:00	
	場所	岩手大学 総合教育研究棟 2階 北桐ホール	
	参加者	教職員、学生、一般など88名	
内容	●畠山重篤氏講演会		

番号	2	イベント名等	「三陸エコビジョンフォーラム」第2回実行委員会
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年7月21日(木)9:00～17:00	
	場所	大槌町まごころ広場・大船渡碁石地区コミュニティーセンター	
	参加者	実行委員など約20名	
内容	●被災地を回り、現地の方にお話を聞き、その上でワークショップ・シンポジウムのあり方について意見交換を行った。		

番号	3	イベント名等	三菱製紙 展示物借り受け・施設内見学
	主催・協力	三菱製紙株式会社 北上事業本部(ハイテクペーパー株式会社)	
	日時	2011年7月26日(火)13:00～15:00	
	場所	三菱製紙株式会社 (金ヶ崎町)	
	参加者	—	
内容	●展示物借り受け時、施設内見学・取材		

番号	4	イベント名等	三陸エコビジョン・プレフォーラム ～海と人との持続可能な共存を求めて～
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年9月4日(日)13:00～17:30	
	場所	あえりあ遠野交流ホール	
	参加者	一般約122名	
内容	●基調講演、提言、パネルディスカッション		

番号	5	イベント名等	「ふるさとを外来種から守ろう！アレチウリ駆除大作戦」
	主催・協力	湯田ダムビジョン推進協議会	
	日時	2011年9月17日(土)9:00～12:30	
	場所	西和賀町湯ノ沢地内 焼地台公園	
	参加者	一般約20名	
内容	●西和賀町の流域に侵入した特定外来生物「アレチウリ」の駆除		

番号	6	イベント名等	第4回森と緑とを結ぶ緑の復元活動
	主催・協力	特非)環境生態工学研究所	
	日時	2011年10月8日(土)11:00～14:00	
	場所	松尾八幡平の旧松尾鉱山跡地	
	参加者	一般約100名	
内容	●植樹ボランティア体験		

番号	7	イベント名等	「三陸エコビジョンフォーラム」第7回実行委員会
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年10月27日(木)13:30～17:00	
	場所	遠野総合福祉センター	
	参加者	実行委員など約7名	
内容	9月4日プレフォーラムふりかえり、11月23日プレフォーラムパートⅡ 打合せ		

番号	8	イベント名等	「三陸エコビジョンフォーラム」第8回実行委員会
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年11月14日(月)13:30～18:00	
	場所	遠野市総合福祉センター	
	参加者	実行委員など約8名	
内容	12月放映「幸せの経済学」試写会、11月23日プレフォーラムパートⅡ 当日打合せ		

番号	9	イベント名等	三陸エコビジョン・プレフォーラム・パートⅡ ～三陸の復興と自然エネルギーの未来～
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年11月23日(水)10:00～18:00	
	場所	遠野市民センター大ホール&ホワイエ	
	参加者	一般170名	
内容	●「ミツパチの羽音と地球の回転」映画上映 ●記念講演、報告、特別講演、パネルディスカッション、ポスターセッション		

番号	10	イベント名等	「三陸エコビジョンフォーラム」第9回実行委員会
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年11月30日(水)13:30～17:00	
	場所	遠野市総合福祉センター	
	参加者	実行委員など約7名	
内容	11月23日プレフォーラムパートⅡ ふりかえり、12月フォーラム打合せ		

番号	11	イベント名等	三陸エコビジョンフォーラム2011 ～三陸の自然とともに生きる里づくり～
	主催・協力	遠野まごころネット、三陸エコビジョン・フォーラム実行委員会	
	日時	2011年12月10日(土)10:00～17:30、12月11日(日)10:00～15:30	
	場所	遠野市民センター、あえりあ遠野、遠野市立図書館	
	参加者	一般230名	
内容	1日目:リレートーク、被災地からの活動報告、パネルディスカッション 2日目:●「幸せの経済学」映画上映、特別講演、分科会		

番号	12	イベント名等	平成23年度久慈地区三流域協議会
	主催・協力	主催:久慈市 県北広域振興局保健福祉環境部	
	日時	2012年3月13日(火) 13:30～15:30	
	場所	久慈市 久慈地区合同庁舎6階 大会議室	
	参加者	一般約25名	
内容	各流域基本計画の主な指標の達成状況について、活動報告、今後の方針について		



- 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

●CO₂ダイエットいわて倶楽部

11

岩手県に住んでいる私たち一人ひとりが「身近にできる8つのCO₂ダイエット」に取り組むことで地球温暖化防止につなげようという県民運動です。2012年3月までのサポーター数は、44,018名です。

H23年度 メールマガジン内容（毎月8日配信）

	今月のテーマ	おらほの取組紹介します	インタビュー
4月号	震災の影響により休刊 (4/11に臨時号配信)		
5月号	今できること～節電～	志戸平温泉株式会社	
6月号	人にやさしく、地球にやさしく 車と「かしこく」付き合おう	サンポット株式会社	テレビ岩手アナウンサー 岩瀬弘行さん
7月号	夏の省エネ	積水ハウス株式会社岩手支店	
8月号	～がんばろう！岩手～ 節電15%への取り組み	株式会社兼平製麺所	
9月号	BDF(バイオディーゼル燃料)とは??	遠野精器株式会社	
10月号	新エネをより身近に	株式会社アルバライフ	
11月号	冬の「節〇〇」?	リコージャパン株式会社東北営業本部 岩手支社	フリーアナウンサー 千葉星子さん
12月号	100万人のキャンドルナイト	ドンドンダウン オン ウェンズデイ	ホームスパン作家 植田紀子さん
1月号	冬の省エネ ～照明の使い方 編～	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社	
2月号	環境と産学官連携	オヤマダエンジニアリング株式会社	
3月号	3Rの推進でごみ減量へ	デジアイズ株式会社	盛岡手づくり村 佐々木雷蔵さん

CO₂ダイエットいわて倶楽部 ホームページ : <http://www.pref.iwate.jp/~hp0208/co2diet/>

●CO₂ダイエット日記

岩手県版の『環境家計簿』。1か月分の電気・ガス・水道・灯油・自動車(ガソリン等)の使用量とエコチェックを入力する事で、その月の二酸化炭素(CO₂)排出量やエコライフのアドバイスが表示されるシステムです。現在までに2,000名以上の登録があります。

★専用ホームページ
お知らせやエコな情報など



携帯電話からも取り組めます。



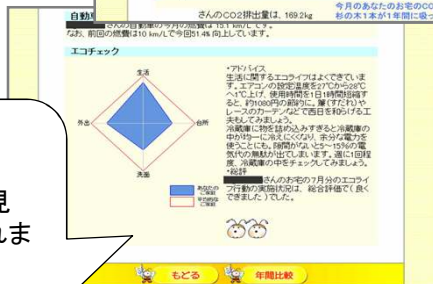
★入力画面



インターネット環境の無い方は郵便での取り組みも



★診断結果
表やグラフで見やすく表示されます。



エコハッチちゃん

●岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣事業

12

県民の方が地球温暖化などに関する研修会等を開催する場合に、その研修会の講師として地球温暖化防止活動推進員(推進員)派遣する事業です。H23年度は41名の推進員が委嘱され、県内各地で講演等、計61回の派遣を行いました。

実施日	5月27日	主催者	二戸市立金田一中学校	推進員	梅野 克雄
		対象	二戸市立金田一中学校 1学年		
研修会	1学年校外学習				
テーマ	地球温暖化について				
内容	1. 世界における温暖化の現状について(アラスカ・ヒマラヤ・アフリカ等) 2. 日本(特に東北地方における)の温暖化の現状について 3. 私たちが出来る温暖化防止の暮らしについて 4. 異常気象が増加して来ていること スライド30枚を用いて講義				



実施日	6月9日	主催者	山田町立豊間根中学校	推進員	下天 浩
		対象	山田町立豊間根中学校 生徒・教職員		
研修会	豊夢講座「環境に関する講座」(総合的な学習の時間)				
テーマ	省エネルギー、新エネルギー、原子力発電、地球温暖化について				
内容	「エネルギー自給のまちづくり」・東日本大震災の影響で重要性を増すエネルギー政策。今を、そして未来をどうデザインすべきか。葛巻町における新エネルギーの取り組み、自宅における省エネルギーの取り組みを中心に話題提供した。				



実施日	6月16日	主催者	白山地区公衆衛生組合	推進員	八重樫 千代子
		対象	白山地区民一般		
研修会	白山地区公衆衛生研修会 環境学習				
テーマ	環境について				
内容	節電を日常の生活に生かしていることを説明。コンセントを抜かなくてもスイッチを切れば良いこと、そのスイッチのいろいろ、手作りした物で説明・誰でも出来る環境にやさしい実行していることを話した(工夫したものを見せた)。ゴミにする前にちょっと工夫、それを楽しく利用する。手作り扇を見せ、組合長に1つプレゼントした。				



実施日	6月17日	主催者	紫波町ごみ減量女性会議	推進員	川辺 弥生
		対象	町内女性8団体構成員		
研修会	平成23年度紫波町ごみ減量女性会議総会				
テーマ	家庭で出来る節電について				
内容	家庭で出来る節電について・県内の電力消費量の動向・ごみ減量についてのおはなし				

実施日	6月18日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	高橋 良和
		対象	小学生・保護者・婦人会等団体		
研修会	「キャンドルナイト2011in雫石」開催に係る講演				
テーマ	節電、省エネについて				
内容	7月からの電力使用制限のポイント(総量対策ではなく、ピーク対策であること)がこれまでの省エネとCO ₂ 削減とは違うことを、事例を挙げ説明。ある人の言葉で『成功の反対語は、失敗ではなく、何もしないこと』から、地球環境が大変なことは解っているが、何もしないことは、自分の将来の成功が遠退くことになるので、環境活動は自分で判断して進めてほしいと訴えた。水道水を大切に必要性を、節電、飲料できる水は貴重、食料輸入も国内で育てた場合水が必要で、計算上は日本も水不足国となる事を子供に説明した。				

実施日	6月22日	主催者	北上ハイテクペーパー株式会社	推進員	薄井 信次
		対象	社内従業員及び協力会社従業員		
研修会	環境月間行事				
テーマ	地球環境の動向・地球温暖化問題				
内容	地球環境基礎知識、地球温暖化・オゾン層破壊・ごみ・森林破壊など、解決方法の一つにローカライゼーションの紹介				

実施日	6月24日	主催者	協同組合エナジーサービス	推進員	高橋 功
		対象	高圧受電の企業経営者または総務担当		
研修会	デマンド勉強会in岩手				
テーマ	省エネ&省マネー 地球環境				
内容	1. 温暖化のしくみ…温室効果ガスとは 2. 使用電力量あたりのCO ₂ 排出係数…色々な発電の長所、短所 3. 電気の見える化…エコメーター、約5Whで二酸化炭素1リットルを排出することの表示、デマンド設置の3つの方法について説明 4. 車の燃費…リッター何キロから1km何円で走るかへの切替 5. ご利用頂くお客さま方への提案				

実施日	7月2日	主催者	岩泉町立岩泉中学校	推進員	泉山 博直
		対象	岩泉中学校文化部		
研修会		小本川、清水川の水質調査			
テーマ		水質調査等			
内容		1. 川の流域ごとの特徴と指標生物の種類(生態を含む) 2. 水棲生物の種類別の特徴と羽化した後の姿などの学習 3. 水棲生物の採取と分類			

実施日	7月6日	主催者	花巻市石鳥谷総合支所好地振興センター	推進員	八重樫 千代子
		対象	花巻市民		
研修会		好地振興センター生涯学習事業「節電教室」			
テーマ		節電			
内容		節電について…原発事故もあって、電気の供給量が減っているのでも一人一人の節電が大切。少しずつLEDに変えてゆかねば…。待機電力をなくすため工夫があること。			

実施日	7月7日	主催者	きたかみ温暖化対策協議会	推進員	高橋 良和
		対象	北上市民など		
研修会		キャンドルナイト			
テーマ		口笛とお話			
内容		口笛演奏の中に話を盛り込んで『環境行動する場合、自分が考えてよし悪しを判断することが必要、人に言われたからやるのではない。』『環境活動の効果に違いがある。まず自分や家を中心において、そこに入る(購入など)場合とそこから出る(廃棄など)の3つに分けて考える。後ろに行くほど効果は少ないので、家に入るとき(購入時)に環境を考えると効果は大きい』と訴えた。口笛自体や音の出る仕組みから、環境にいいこととは何かを理解してもらう。			

実施日	7月8日	主催者	北上市立北上北中学校	推進員	梅野 克雄
		対象	北上市立北上北中学校1年生		
研修会		地球温暖化防止対策学習会			
テーマ		・地球温暖化はなぜ起きるのか?・その防止対策はどうあれば良いか?			
内容		1. 世界における温暖化の現状について 2. 日本における温暖化の現状について 3. 北上市の温暖化の実態について 4. 私たちが出来る温暖化防止の暮らしについて スライド32枚を用いて講義。IPCC第四次報告書を抜粋して講義資料にした。			

実施日	7月12日	主催者	きたかみ温暖化対策協議会	推進員	長土居 正弘
		対象	会員、建築士、建築業界など		
研修会		きたかみ地球温暖化協議会 研修会			
テーマ		地球環境にやさしい住まいづくり			
内容		エネルギーが絶たれたとき、暖房エネルギーの自給は可能か??			

実施日	7月13日	主催者	花巻市役所 花北振興センター	推進員	川辺 弥生
		対象	花北地区にお住まいの60歳以上の高齢者		
研修会		「花北ふれあい学級」(高齢者学級)			
テーマ		電力不足による身近な節電対策、暑さ対策			
内容		●温暖化の紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」●温暖化の現状 身近なところから世界の現状をパワーポイントで説明●家庭でできる節電や暑さ対策について・ゴミを減らす工夫など 初級～上級まで詳しく説明●レジ袋削減やエコ風呂敷の活用方法など			

実施日	7月14日	主催者	金ヶ崎町地球温暖化対策地域協議会	推進員	山下 政治
		対象	金ヶ崎町内在住の高齢者		
研修会		平成23年度高齢者交通安全教室			
テーマ		エコドライブ練習(エコドライブの運転の方法など)			
内容		エコドライブ時の発進・走行・減速・停止操作の要点とそれぞれの効果について数値で示し説明した(座学)			

実施日	7月19日	主催者	ひらいずみ地球温暖化対策協議会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	ひらいずみ地球温暖化対策協議会会員および一般町民		
研修会		平成23年度ひらいずみ地球温暖化対策協議会学習会			
テーマ		電力15%削減に向けた取り組みと効果等について			
内容		演題「かけ声から本腰を入れた節電、そして創電へ」…節電と太陽光発電について			

実施日	7月26日	主催者	遠野市 綾織地区公民館	推進員	高橋 昇一郎
		対象	地域の食文化に関心のある地域の女性		
研修会		快適な田舎暮らし講座			
テーマ		一斗缶等を使ったかまど作りとご飯炊き ライフラインが無い場合でもご飯を炊く等調理をする方法			
内容		緊急時、比較的入手しやすい一斗缶を簡単加工し、野外炊飯可能なコンロを制作する。 1. 着火の仕方 2. 薪のくべ方 3. 土鍋での炊飯の方法等を実践			

実施日	8月1日	主催者	遠野市青笹児童館	推進員	川辺 弥生
		対象	青笹児童館 近隣の児童館の児童(こどもエコクラブ)		
研修会		環境学習会			
テーマ		エコカーゴ環境学習会			
内容		もてるかな?のエネルギーの説明・紙芝居(エコカーゴのお姉さん)の後で地球温暖化と自分たちでできる節電の話をしました。身近な取り組みとして、8つのCO ₂ ダイエットをエコクイズで子供たちに問いかけ、参加型の講話形式にしました。最後に、はちどりのひとしずくを読んで、「私ができること…」を見つけて行動してほしいとお願いしました。			

実施日	8月2日	主催者	白岩児童館	推進員	八重樫 千代子
		対象	こどもエコクラブ:白岩児童館・宮守児童館・小友児童クラブ・達曽部児童クラブ		
研修会		環境学習会			
テーマ		エコカーゴ環境学習会			
内容		●環境問題(エコ)について。再生紙とパルプの違いについて、わかりやすく水に溶いてみせた。再生紙は水に混ざりやすくパルプ100はなかなかというよりいつまでも分解しないことを説明したが、ポケットティッシュも流せるものと流せないものがあることをわかってもらった。 ●うちわも工夫次第で楽しく使えること、スポーツウェアもただ捨てないで何かに活用できること			

実施日	8月5日	主催者	遠野児童館	推進員	粒針 文子
		対象	こどもエコクラブ:遠野児童館		
研修会		環境学習会			
テーマ		エコカーゴ環境学習会			
内容		テーマ:植物と水と人間と生き物の関係について＊資料は、田んぼの生き物ポスター2枚と自宅の庭のハーブ類を朝摘んで持っていきました。人も生き物も植物も水が無くては生きられませんということ。植物から始まる食物連鎖について。身の回りの生き物や植物を観察し、その生き方を覚えましょう。			



実施日	8月7日	主催者	株式会社スパット北上ニcottと店	推進員	川辺 弥生
		対象	小学生とその父兄		
研修会		合同子供会様 廃油で石けん作り教室			
テーマ		廃油で石けん作り教室			
内容		・廃油で作る石けんと合成洗剤の違いなど説明してから石鹸づくり開始材料の計量などは子供たちが行い、石けんを混ぜるときは、タイマーで計りながら作業。ニcottとさんが用意した可愛い容器に流し込んで完成 ・紙芝居『南極ペンちゃんの地球があっちっ』を読み、温暖化や電気のお話をして、節電対策のアドバイス・夜の地球の写真やはちどりのひとしずくなど読んで分かりやすく説明			

実施日	8月11日	主催者	株式会社しずくいし(道の駅雲石あねっこ)	推進員	高橋 良和
		対象	大人・子供		
研修会		エコ・環境を考える日 夢灯り点灯イベント			
テーマ		環境を考える			
内容		主催者の趣旨は、大震災復興への応援メッセージとして、夢灯かり点灯イベントとエコについて考えてもらうことなので、今回は口笛演奏を主体に、たまたま居合わせた普通の家族にろうそくの淡い光の中に環境の話を盛り込み環境を考えるきっかけを提供した。環境活動は必ずしも電気を消すことばかりではない、普段の生活の中で環境に優しい活動に気がつくことも大切なので、もう一度見直して環境に優しい活動があればさらにそれを、今度は意識して進めてください。また、開会前の30分、5～6人の子供と積極的に話が出来、最後まで居てくれた。			

実施日	8月28日	主催者	野田村観光協会	推進員	粒針 文子
		対象	野田村復興イベント会場の来客、全国からの各イベント参加申し込み者、地元の住民の皆さん(被災者を含む)		
研修会		野田村復興イベント			
テーマ		アクリルたわし講座			
内容		●エコたわしの実物紹介と作り方、使い方の説明・水を大切に使うこと、できることから始めることの大切さについて ●私たちの生活をエネルギーと水の環境から見直すことで、環境に配慮したサステナブルな復興に結び付くことを一緒に考えていく呼びかけ			

実施日	8月30日	主催者	岩泉町立国見小学校	推進員	泉山 博直	
		対象	大人 児童			
研修会	ふるさとの川に学ぼう					
テーマ	水生生物調査・地球温暖化の事について					
内容	地球温暖化による気象変動と川の生態系への影響（水棲生物調査を含む）					

実施日	9月11日	主催者	あすみ野自治会	推進員	木村 廣子
		対象	自治会員		
研修会		エコクッキング実習			
テーマ		エコクッキング			
内容		1地球温暖化のメカニズムと、環境破壊と原因について 2家庭系ごみの約4割が生ごみという観点から、地産地消をベースとして買い物～調理～後片付けをひとくりとした「エコクッキング」で省エネにつながるような実習をしました。			

実施日	10月1日	主催者	葛巻町公民館	推進員	川辺 弥生	
		対象	成人女性			
研修会	葛巻町 西部地区女性セミナー 第1回教室					
テーマ	エコキャンドル作り&エコなおはなし					
内容	●地球温暖化啓発紙芝居「南極ぺんちゃんの地球があっち」を読んで節電や省エネルギーの説明エコキャンドル作りを体験(廃油の活用と、停電時の有効活用)●エコバッグを使い捨ての傘で作る方法や牛乳パックで作る夢明かりスタンド●広告紙のブローチ作りなど簡単にできる「エコ物作り」の実物を見せながら説明					

実施日	10月2日	主催者	みずさわエコキッズ	推進員	泉山 博直
		対象	みずさわエコキッズ会員ほか		
研修会		みずさわエコキッズ第6回活動			
テーマ		森から水が生まれる仕組み、生物多様性			
内容		◎水が生まれるしくみ現場での水の有無の確認。 雨から地下水に変化する仕組みを、引力の作用と地盤の性質とで説明（水源の森としてはどのような森が必要かなどを含む）。地球の温暖化によって降雪量が減れば、地下水に大きな影響が出、みんなが必要とする飲み水や田んぼを潤す水の不足につながるかもしれない。（世界中で水問題が深刻化してるんだよ！） ◎生物の多様性時間がなく説明できなかった。それ以上に、子どもたちが「生物多様性」を簡単に理解できるとは思えない。			

実施日	10月4日	主催者	社会福祉法人 土淵朗親会 徳田保育園	推進員	川辺 弥生	
		対象	徳田保育園児 年長児と北川保育園 年長児			
研修会		みんなでエコ活動「エコせっけんを作ろう！！」				
テーマ		エコせっけん作り				
内容		●みんなでエコ活動「エコ石けんを作ろう！」●地球温暖化啓発紙芝居「南極ぺんちゃんの地球があっち」を読んで県の8つのCO ₂ ダイエットをクイズ形式で説明●「はちどりのひとしずく」を説明●エコ石けんつくりを体験(合成洗剤と石けんの違いや環境にやさしい石けんは、やがて川や海もきれいにする事など)●使い捨ての傘で作るエコバッグや牛乳パックで作る夢明かりスタンド風呂敷の活用など実物を紹介				

実施日	10月7日	主催者	地域づくりネットワークもりおか	推進員	千葉 和
		対象	地域づくりネットワークもりおか会員及び八幡平市住民		
研修会		地域づくりネットワークもりおか会員研修交流会			
テーマ		「理想郷はどこにある」 ●ふるさとの原風景は、どうであったか。●沿岸被災地の昭和20年代の町並みは、どんなようすだったか。自然災害と共存していくためには、どのようなまちづくりが理想なのか。			
内容		3.11震災被災地でのボランティア活動を通じて感じている事や、これまでの遠野での活動を通じて感じている事を話ながら、自然と人、人とのつながりの大切さについて講演した。また、講演タイトル「理想郷は何処にある？」の通り、理想郷はどこにあるのではなく、今生きている地域の自然・文化・風土そのものが宝であり、そのことに気がつく事が理想郷であることを伝えた。			

実施日	10月18日	主催者	花泉地域公衆衛生組合連合会	推進員	佐々木 勝裕
		対象	花泉地域公衆衛生組合連合会、花泉町地域婦人団体協議会役員及び一般		
研修会		エコライフ教室(環境にやさしい買物キャンペーン)			
テーマ		「自然エネルギーについて」 太陽光発電について・薪ストーブの利用について・節電と断熱について			
内容		演題「冬の省エネと身近な自然エネルギー」 1. 冬の節電 2. 家の断熱性能を高めるために 3. 薪ストーブのある暮らし 4. 身近な太陽光発電			

実施日	10月19日	主催者	盛岡市境田町町内会	推進員	粒針 文子
		対象	境田町民		
研修会	健康講座				
テーマ	放射能に関する正しい知識				
内容	福島原発事故をきっかけとした放射能汚染に関する健康への影響をどのように考えたらよいかについて、放射能に関する基礎的な理解と健康的な生活をするために食を中心とした気をつけたい点を指導。				

実施日	10月19日	主催者	洋野町老人クラブ連合会	推進員	川辺 弥生
		対象	九戸地方老連関係者		
研修会	平成23年度老人クラブ指導者・女性会員研修会及びスポーツ交流会				
テーマ	マイ箸作り体験、身近なエコ実践				
内容	マイ箸作り体験、身近なエコについて竹で作るマイ箸では竹の性質や割り箸についての説明壊れた傘でマイバックの作り方説明身近な材料から少し手を加えるだけで素敵なエコ商品ができることなど実物を見せながら説明(例、エコバックや牛乳パックで作る夢明かりスタンド、マイ箸袋、廃油石けん、廃油ろうそく、広告紙で作るブローチなど)エコ風呂敷の活用方法・簡単な生ごみ減量の方法				

実施日	10月23日	主催者	天神町自治会	推進員	粒針 文子
		対象	天神町自治会員の班長ならびに役員		
研修会	天神町自治会 防災学習会				
テーマ	放射線の基礎知識、放射能汚染から健康を守るには				
内容	●放射線とは何か ●福島原発事故の概況 環境の放射能汚染の状況 ●放射能汚染から健康を守るには 以上のテーマを40分内とのことでしたので、要点の説明と特に来場者の女性の皆さんの関心の高かった放射能と食の関係について、「内部被ばく」という意味をどのように考えたらよいのか、生物の食物連鎖と体内濃縮の基礎知識と解説を中心にお話しました。放射性物質や化学記号、シーベルトなどの単位の解説は、文部科学省の最新の副教材(中学生向け)を使用しました。				

実施日	10月27日	主催者	宮古市中央公民館	推進員	菅原 省司
		対象	成人		
研修会	スローらいふ入門「秋のセラピーウォーク～高原の風をもとめて～」				
テーマ	自然との共生・生きる力について・自然災害などを乗り越え心身共に生きる力を養う考え方				

実施日	10月27日	主催者	みたけ北町内会	推進員	坂下 洋子
		対象	町内会住民 大人の方		
研修会	防災及び環境保護研修会				
テーマ	●はじめての一步を始めようー ●地球温暖化が進み将来どのような事が起きるか？ ●日常の生活においてどんな事に取り組んでいけばよいのか？ ●災害時の地域のつながりの重要性				

実施日	10月30日	主催者	飯豊婦人会	推進員	川辺 弥生
		対象	婦人会員、一般来場者		
研修会	飯豊婦人会研修及び一般(町民)との交流				
テーマ	環境を考える、ゴミ減量等				
内容	●環境に優しい生活の説明後廃油石けん作り ●ごみ減量についての説明後、EMポカシ作り ●家庭からの排水(廃油など)が環境汚染や排水口のつまりの原因なので、有効かつ天然成分の廃油石鹸利用をすることが自然を守ることに繋がる ●生ごみは家庭菜園に有効な資材になり、EMいぼかして発酵させると更に良い生ごみ堆肥が簡単に作れるなど。				

実施日	11月2日	主催者	奥州市 市民環境部 生活環境課	推進員	東 隆司
		対象	4～6学年児童及び保護者		
研修会	PTA文化講演会				
テーマ	電気と地球のはなし				
内容	●地球温暖化のしくみ、原因・地球温暖化と自分たちの暮らしの関わり ●暮らしの中で特に子どもたちの生活とも関係が深い電気にスポットを当て、温暖化との県警を説明 ●自分たちでできる節電、省エネについて説明				



実施日	11月16日	主催者	葛巻町立葛巻中学校	推進員	梅野 克雄
		対象	全校生徒、教職員		
研修会	環境問題について考える				
テーマ	環境問題(エネルギー問題等について)、地球温暖化問題(資源、環境保護について)				
内容	地球温暖化の現状について、わたしが体験した地球規模での概要をスライドショーを通して説明した。日本における現状と今後の影響について説明した。				

実施日	11月17日	主催者	八幡平市公衆衛生組合連合会	推進員	高橋 功
		対象	会員等		
研修会	平成23年度八幡平市公衆衛生組合連合会研修会				
テーマ	家庭でできる省エネについて				
内容	1. 温暖化のしくみ・・・温室効果ガスとは 2. 日本の部門別二酸化炭素排出量の推移・・・1990年と2009年の比較 3. 家庭の用途別二酸化炭素排出割合・・・自動車が一番次いで電気 4. 車の燃費・・・リッター何キロから1km何円で走るか、エコドライブについて 5. 太陽光発電・・・手づくり発電機を使った発電効率についての実験 6. 電気の見える化・・・エコメーター、テレビ1日10時間つけていませんか 7. うちエコ診断・・・診断事業と概要について				

実施日	11月20日	主催者	奥州市市民環境部生活環境課	推進員	粒針 文子
		対象	一般市民		
研修会	おうしゅう環境フォーラム2011				
テーマ	アクリルたわし講座				
内容	ちーむ☆れいんぼうのアクリルタワシの普及および制作を行った。				



実施日	11月20日	主催者	あすみ野自治会	推進員	木村 廣子
		対象	自治会員		
研修会	エコクッキング実習				
テーマ	エコクッキング(新米のだんご汁その他)				
内容	地球温暖化を防止するために自分達の出来る事からはじめよう。 1. 買うときから調理、あとかたづけまでのエネルギーの消費を少なくする方法 2. 生ごみを出さない工夫等				

実施日	11月21日	主催者	奥中山地区公民館 オパール大学校	推進員	梅野 克雄
		対象	地域住民60～80代		
研修会	オパール大学校				
テーマ	●先人に学ぶ省エネ生活●昔からやってきたこと・今の震災後のこと・これからのこと				
内容	1. 世界の温暖化の現状について 2. 日本の温暖化の現状について 3. 奥中山地区の温暖化の現状について				

実施日	11月22日	主催者	JA岩手ふるさと女性部	推進員	若生 和江
		対象	JA岩手ふるさと女性部 地域委員		
研修会	JA岩手ふるさと女性部 地域委員研修会				
テーマ	省エネについて・エコクッキング等				
内容	●なぜ節電・省エネなのか(現状把握と生活との関わり) ●循環型社会作りにおける女性の役割 ●家庭でできる節電 ●ごみ減量について ●エコクッキング実践、試食 ●鍋ぼうし、アクリルたわし紹介 ●今後の地域活動について(鍋ぼうし、アクリルたわし、センターの活動紹介とつなげる意識付け) *3.11を受け、ともにできる事を考えたいという共通の思いを受けて話しました。				

実施日	11月23日	主催者	NPO法人 遠野まごころネット	推進員	粒針 文子
		対象	一般		
研修会	三陸エコビジョン・プレフォーラム・パート2				
テーマ	アクリルたわし講座				
内容	アクリルたわし講座を実施。アクリルたわしの製作方法と使い方を指導しながら水環境を各家庭から改善する活動をひとりでも多くの人に実践していただけるようにお話をしました。				

実施日	11月23日	主催者	NPO法人 遠野まごころネット	推進員	櫻井 則彰
		対象	一般		
研修会	三陸エコビジョン・プレフォーラム・パート2				
テーマ	(パネルディスカッションコーディネーターとして参加)				
内容	三陸の復興を自然エネルギーを軸として達成しようとの企画であった。1時間の短い時間でパネラー3者の意見を引き出すのは難しいものがあつた。パネラーが全国をまたにかけ活躍している方で自分の思いを熱く語る場面があり、三陸の復興に対する議論の盛り上がりには欠ける面がみられた。				

実施日	11月26日	主催者	株式会社東北ケーティール	推進員	高橋 昇一郎
		対象	デジタルカメラ製造工程従業員		
研修会	省エネ意識の向上による温暖化防止				
テーマ	省エネルギーについて				
内容	世界の温暖化防止取り組み日本の温暖化防止活動岩手県の排出量と取り組み身近にできるエコこれからの循環エネルギーについて				

実施日	11月29日	主催者	八幡平市安代地区婦人会連絡協議会	推進員	高橋 功
		対象	安代地区婦人会会員		
研修会	安代地区婦人会会員研修会				
テーマ	家庭でできる省エネについて				
内容	1. 温暖化のしくみ…温室効果ガスとは 2. 日本の部門別二酸化炭素排出量の推移…1990年と2009年の比較 3. 家庭の用途別二酸化炭素排出割合…自動車が一番、次いで電気 4. 車の燃費…リッター何キロから1km何円で走るか、エコドライブについて 5. 太陽光発電…手づくり発電機を使った発電効率についての実験 6. 電気の見える化…エコメーター、テレビ1日10時間つけていませんか？ごはんを炊飯器で1日保温した場合の電気料金 7. うちエコ診断…診断事業と概要について				

実施日	11月30日	主催者	花巻市石鳥谷総合支所好地振興センター	推進員	八重樫 千代子
		対象	花巻市民		
研修会	好地振興センター生涯学習事業「冬の節電教室」				
テーマ	なぜ節電が必要か 家電製品の消費電力の違い(白熱球とLED点灯体験等)節電の具体的な方法(着るもので温かく等) 節電の効果(家計、環境面等)				
内容	節電について身近なところから話した。 ●寒さ対策として着物の下半分にウールを縫いつけて腰に巻くと暖かいこと ●台所のストーブを設定温度を低くしてもコンロの熱で部屋があたたまること ●鍋帽子は煮物のガス代節約になること。 また、男物のズボンでチョッキを作り着て行った。				

実施日	12月1日	主催者	NPO法人青森県環境パートナーシップセンター	推進員	佐藤 正幸
		対象	三本木農業高校 農業機械課2年生と引率、青森県環境パートナーシップセンター代表理事		
研修会	二戸市のBDF生産の取り組みを学ぼう「BDFってなんだろう」				
テーマ	BDFって何だろう				
内容	●にのへエコネットでの廃食用油の市民回収について ●廃食用油から出来るBDF燃料について				

実施日	12月6日	主催者	いわて生活協同組合	推進員	黍原 豊
		対象	いわて生協組合員(主婦中心)		
研修会	いわて生協灯油委員会				
テーマ	地球温暖化と新エネルギー・自然エネルギーなど新エネルギーの話				
内容	●地球温暖化の現状とその対策 ●森と風のがっこうにおける自然エネルギーの活用と環境教育の取り組み ●3.11後の私たちの暮らし方				

実施日	12月7日	主催者	花巻市まちづくり部 松園振興センター	推進員	八重樫 千代子
		対象	概ね60歳以上の松園地区在住の花巻市民		
研修会	松園ゆうゆう学級				
テーマ	身近なエコ生活 一家庭でできる省エネと節約の取り組み、身近なものを使ったリサイクル品の紹介				
内容	●8つのCO ₂ ダイエットについて ●3Rについて、マイバッグのコンテストについて ●リユース作品の工夫した点・生紙とパルプ100%との違いを見せた				

実施日	12月11日	主催者	南矢幅2区子ども会	推進員	八重樫 千代子
		対象	小学1～3年生		
研修会	子ども会 冬の行事				
テーマ	資源リサイクル(体験活動)等				
内容	●地球がたいへんだー！の紙芝居 ●ペットボトルのキャップを使い帽子の形に作り毛糸をまいて事故防止というぼうしをつくりストラップにした				

実施日	12月11日	主催者	南矢幅2区子ども会	推進員	木村 廣子
		対象	小学4～6年生 35名		
研修会	南矢幅2区子ども会				
テーマ	資源リサイクル(体験活動)等				
内容	1200年前の地球、産業革命以降の地球の姿から温暖化になる理由と影響 2フードマイレージ 3物を大切に(資源リサイクルとして正月を飾る「包装紙」を使った箸入れを作成。				

実施日	12月11日	主催者	公益財団法人岩手県国際交流協会	推進員	粒針 文子
		対象	一般県民		
研修会	2011ワンワールドフェスタinのだ				
テーマ	食から考える環境と健康の話について				
内容	大災害に見舞われた年に大きな被害を受けた野田村から、岩手ならではの「食と健康」を中心とした環境をめぐるさまざまな問題を一緒に考えるテーマで講演を行いました。ドイツから日本に来ているマルクスさんとの共同講座だったので、放射能や再生可能エネルギーについてマルクスさんがお話をした後を受けて、食べものの汚染を懸念すること、時代とともに変わる環境問題とどうつきあいながら健康を維持していくかを、曖昧な感覚で見過ごしやすい「健康を守る基本のこと」を普段の生活の中でできる視点からお話しました。頭でわかっていても実践できないことはたくさんありますが、決して実践できないわけではありません。その気づきの素を発見する喜びが生まれれば、自然と講座の中で笑いが生まれます。一緒に考える基本のこと、それができると、すぐにやったほうが誰のためにもいいことならば、必ず続けられるということをお伝えしました。				

実施日	12月14日	主催者	花巻中学校	推進員	高橋 良和
		対象	中学生・教師		
研修会	ふれあい学習				
テーマ	地球温暖化防止の推進 ・地球温暖化防止に向けて、普段の私たちの生活でできる事				
内容	■今日のポイントを最初に話す。1生活全てが環境に影響する。2環境活動は自分で判断する。3環境は気づきである。そのための知識は必要。■環境活動は、物が入り、利用し、出るところの全体を見て考える。■私が環境にいいと気づいた身近な具体例3つ挙げる■クイズ形式でこれは環境にいい事かどうか質問し、それがどのように環境に影響を与えているか説明し回答する。具体例は、割りばしを使う。外国のお菓子ばかり食べる。冬大好きなスイカを食べる。■環境は、いろんな角度から見て判断する。間違ったら訂正すればいい。■なぜ水道の蛇口を閉めれば環境にいいのかの解説■環境活動とは、無用な電気を消すことや、何々をしてはいけません、ばかりではない。野山に行って花の名前を知ること立派な環境活動で、そこから自然を大切にすることを育む。■日常の行動から、環境行動を見つけ、それを拡大し、次の事例のヒントにすることが大切。				

実施日	12月21日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	高橋 良和
		対象	環境講座受講者		
研修会	第3回町民環境講座				
テーマ	地球温暖化対策について 私たちは何ができるか				
内容	【第一部:60分】■最初に今回のねらいを話す。1生活の全てが環境に影響すること(電気、水道などに限定しない)2環境行動は、自分で考え判断すること3環境は気づきが大切。そのための知識とセンスが必要。■インプット・アウトプットを図解で解説し、環境の考え方の基本を話す。■私が気づいたものの実物を見せて話す。■事例から、環境の切り口によって、環境への考えが違ふ事を説明する。【第二部:30分】雑談形式で、講師に普段思っていることや疑問を質問。紙の分別方法や冬場のコンポストの問題点など5点ほど出るが、他の参加者がどう考えるかを聞きながら、回答につながる色々な事例をあげ、最終回答は自分で判断するように進めた。				

実施日	1月8日	主催者	衣里地区振興会	推進員	川辺 弥生
		対象	小学校児童及び父兄		
研修会	キャンドル作り				
テーマ	廃油キャンドルの作り方				
内容	環境紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」の後で温暖化クイズ・夜の地球の写真を見せ、世界の中で電気を消費している国を説明、廃油は環境汚染の原因になることを説明後、廃油ろうそく作りとEM石けん作りを体験しました。				



実施日	1月12日	主催者	笹間振興センター	推進員	川辺 弥生
		対象	笹間学童クラブ学童		
研修会	笹間学童クラブ冬休み子ども教室				
テーマ	身近なエコ活動についてー環境紙芝居と廃油を用いたキャンドル作り				
内容	●環境紙芝居「南極ペンちゃんの地球があっち」●温暖化クイズ・夜の地球の写真●はちどりのひとすく●廃油は環境汚染の原因になることを説明後、廃油ろうそく作り作り●壊れた傘で作ったエコバッグの説明				



実施日	2月5日	主催者	一関地球温暖化対策地域協議会	推進員	須賀原 チエ子
		対象	太陽光発電設置者・設置を検討している方・設置業者等		
研修会		「太陽光発電導入者」意見交換会			
テーマ		「被災時に役立った太陽光発電・沿岸部での発電実績について」			
内容		大津波の映像を交えて被害の状況報告災害時の停電に対し、太陽光発電の効用。宮古市での太陽光発電の実績を10年前と2年前に設置分を比較して提示。（平成23年度分）			

実施日	2月15日	主催者	雫石町環境対策課	推進員	粒針 文子
		対象	環境講座受講者		
研修会		第5回 町民環境講座			
テーマ		リサイクル関係			
内容		1. ゴミとは何か、リサイクルの意味を知る(4R) 2. ゴミのリサイクルの最新事情とリサイクルの問題点 3. 今からすぐにできる身近なゴミ対策			

実施日	2月18日	主催者	産直 おだづめ	推進員	若生 和江
		対象	興味のある方		
研修会		体も地球も元気になれる スローライフ省エネ講座			
テーマ		南部鉄器と鍋帽子のコラボでエコクッキング			
内容		●冬の食材と鍋ぼうしを使った調理実習 ●白菜丸ごと食べちゃおクッキング、南部鉄器活用クッキング ●石けんを使った暮らしの提案 ●暮らしの見直しから始める家庭ですぐに始められるエコのススメ ●つながる暮らしに向けて、一人一人ができること			

実施日	2月25日	主催者	特定非営利活動法人 黄金つと	推進員	千葉 和
		対象	小友町裸参りの観客		
研修会		小友町 裸参り 屋間イベント			
テーマ		被災地の復興に係る、自然と共生したまちづくりのためにできること(自然と共生したまちづくり、環境保全について、遠野などの自然環境について)			
内容		遠野市小友町の地域の魅力を自然環境の大切さを含めて講演。また、自然をテーマとした歌をギター演奏とともに披露した。			

	事業名	バイオディーゼル燃料(BDF)利用拡大事業
	活動期間・日時	平成23年10月～
	場所	いわて県民情報交流センターアイーナ 及び 県内各地
	協力者	いわて生活協同組合、
内容	福祉施設が中心となって進めてきた「いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク」の活動の支援として、事業推進委員会を発足。イベントやフォーラム、セミナーの開催や、一般向けの小冊子作成、BDF利用の実証実験等を行った。 ●事業推進委員会 学識経験者を交えた事業推進委員会を発足させ、事業の効果的かつ効率的な進め方を検討。情報交換を行いながら課題解決等に努めた。平成23年10月3日から平成24年2月15日まで計6回、委員会開催を実施した。 ●BDF利用拡大フォーラム BDFが地球温暖化防止に直接的な効果があることの周知、および利用拡大と廃食油回収量の増大を目指し、平成23年10月6日にいわて県民情報交流センターにて実施した。当日は約100名の参加者が集まった。 ●廃食油回収推進のための小冊子 BDFの利用拡大に関する一連の活動を「BDF(バイオディーゼル燃料ってなに?)」という小冊子にまとめ、2000部を配布。一般家庭や事業者にも協力を呼びかけ、コンソーシアムが主体となった「岩手BDF応援団」として、回収～製造～消費の一連のつながりを拡大した。 ●廃食油回収イベント 「アテルイ地産地消まつり(奥州市)、IBCまつりin小岩井農場(雫石町)、一関COLZA地産地消まつり(一関市)、トリコロールフェスタinなにかーと(二戸市)」の4イベントで実施し、会場でボトルで292本、146ℓを回収した。 ●BDF実践セミナー 岩手県内の温暖化対策協議会、地球温暖化防止活動推進員を対象に平成24年1月19日(参加者26名)および平成24年2月15日(参加者22名)の2回にわたりBDF実践セミナーを開催。他県(宮城県、青森県)の事例も紹介いただきながら、実践的で有意義な勉強会を行った。 ●BDF利用拡大実証実験 平成23年9月から、農業土木関係での実験として(有)ピース、今松野菜生産組合、建設業関係として岩手県建設業協会(刈谷建設(株))、その他に岩手県競馬組合の4団体の協力を得て、実証実験を行った。 これらの活動から、BDF利用拡大事業・BDF製造量による削減効果は23.04t-CO2と計算された。	

●一般社団法人地球温暖化防止全国ネット環境委託事業 (環境省)

	事業名	地域別家庭エコ診断試行実施業務 (うちエコ診断)
	活動期間・日時	平成23年10月中旬～平成24年1月中旬
	場所	いわて県民情報交流センターアイーナ他 各地域公民館等
	協力者	会員・一般市民・いわて生協など
内容	2020年の目標として温室効果ガスを90年比25%削減するためには、家庭も含めた全分野で大幅な削減が必要である。しかし2008年までは90年比で3割以上増加。従来の普及啓発により地球温暖化に対する意識は向上しているが、実際の削減効果には結び付いていない。そこで、家庭エコ診断(以下、「うちエコ診断」という事業を通じ、診断ソフトを用いながら、各家庭における二酸化炭素排出量をグラフ数値で表し、具体的なアドバイスをを行いながら、二酸化炭素排出抑制につなげるものとして実施した。 ●診断員の募集と養成 (1) 診断員の募集…うちエコ診断員として、平成22年度うちエコ診断員ならびに地球温暖化防止活動推進員を中心に希望者を募集。8名が診断員となった。 (2) 全国事務局研修後のフォローアップ 平成23年10月22日に推進員、地域協議会を対象に「うちエコ診断」の普及を勧めることとして開催。JCCCAの担当より「うちエコ診断推進基盤整備事業および『うちエコ診断』の概要」についての講義を受けた。診断員各自の診断について、スーパーバイザーによる講評と助言をいただき、全体講評と質疑応答を行った。 ●受診希望者の募集 (1) WEBによる広報 本年度業務におけるうちエコ診断の受診者募集において、当法人のHP「Iwate-eco」に於ける募集が有効であると考え受診者の募集を行った。 (2) うちエコ診断チラシ(申込書含む)の配布 推進員、地域協議会、県庁、いわて生協、岩手大学、一関市、岩泉町、地方振興局(4ヶ所)、フォーラム、当事務局 総計 約1,900部配布 (3) 自治体の機関紙への掲載 盛岡市の協力により、平成23年12月15日発行の盛岡市広報にうちエコ診断の受診者募集の掲載をお願いし、広く地域の住民に対して募集を行った。 (4) 地域協議会等との連携 地域の協力を得て各地で開催するため、地域協議会との連携を図った。 県内各地域で実施した結果診断数は計134件にのぼり、各家庭に対応した診断・アドバイスを行う事ができた。具体的なエコの手段や、平均家庭と比べての目標数値が明確に分かった等、受診者から大変好評であった。	

特定非営利活動法人 環境パートナーシップいわて

〒020-0124 岩手県盛岡市厨川 5 丁目 8 番 6 号

TEL:019-681-1904 FAX:019-681-1906

環境学習交流センター

岩手県地球温暖化防止活動推進センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7-1 アイーナ 5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail:eco@aiina.jp(環境学習交流センター宛)

iccca@aiina.jp(岩手県地球温暖化防止活動推進センター宛)

